京城日報
十三日夕刊

團匪賠償金を對支文化事業に
上海と北京に化學研究所
博物館をも設置する

【東京電報】帝國政府は段祺瑞氏の執政府の正式承認と共に先に決定せる團匪賠償金を支那の文化事業に投ずべく外務省にて其具體方策を銓衡考慮中の所上海に自然化學研究所北京に人文化學研究所の二種研究所を設立する事に決定し既に瀨川書記官は之に要する地點の買收及び工事につき當局者と折衝中である尙過般宣統帝が退位されたにつき清朝時代の財寶其他寶物並に諸種美術工藝上の好資料等を此儘放任せば遂に散逸する虞あるより東洋文化の精粹を永久に保存しこれを世界に紹介する意味より帝國政府は對支文化事業費の一部分を割き宮殿の全部を保管せしむべく北京に博物館を設置する模樣である段祺瑞氏もこれに同意を寄せてゐると、

孫文氏は靜養中
流言で迷惑がる

【東方通信】孫文氏は旅行中健康を害し東亞病院に靜養中であるが東亞病院長田村軍醫正の診斷によれば肝臟炎であると云ふ爲めに孫氏が時局に對し何等か積極的行動を爲すもの如く宣傳せられつゝあるも事實病氣にて此の種の宣傳は孫氏、段氏とを離間し捲亂せしめ仲間にありて漁夫の利を占めんとする一派策士の放つた流言に過ぎず孫氏は頗る迷惑を感じつゝあると

孫氏上京期【天津十二日發電】孫氏の病氣は一週間の靜養を要し十四日入京し其歸來を待つて孫氏は上京するに決定したと云ふ孫文の入京の後れたのは實際は病氣でなく總ての段取が決まった後形式的に入京する意嚮である事明かである

宣統帝の來朝
中止となる

【北京十二日發電】日本公使館に保護中である宣統帝は日本公使館の附屬舍に別館を建設しこれに移居さるゝこととなれる爲め日本來朝は中止され右新館に當分居住されると

海軍總長入京
段執政訪問

【北京十二日發電】海軍總長林建章氏は十二日正午着京同日午後段執政を訪問した氏は天津にて張作霖氏とも會見したから本日の會見は長江方面の對策を打合せたものと觀測さる氏の隨行員の談に依ると上海に在る盧永祥氏の態度は必ずしも杜錫珪氏を援助する事に[illegible]

四氏逮捕依頼
收賄選擧嫌疑

江蘇議を傍觀するの態度に出づるであらうと

【北京十二日發電】北京檢察廳は天津檢察廳に對し賄選に關係ありとの理由を以て王承斌、王毓芝、吳景濂、邊守靖の四氏の逮捕方を依頼した

山東中立取消
執政政府に服從

【北京十二日發電】自國の地位を保持する爲め中立を宣言して居た[illegible]

普選案は愈々上奏された
來春匆々樞府御諮詢か

【東京電報】既報の如く普選案は十二日の閣議にて決定せるより直に法制局にて內務當局と會合の上一任された條文整理を完成すると共に江木書記官長はこれが上奏理由書を作成し十三日右上奏と共に樞密院へ御諮詢を奏請された我國に普通選擧問題が憲法上の要件として政界に論議されて既に六十年其の間幾多の犠牲が拂はれしも此所に始めて正式の法案として天聽に達することゝなつたものである上奏の上は來春匆々樞密院へ御諮詢あらせらるべきも同院の中心人物は多く整理完成委員としての統監に忙殺され居るより普選案の審議著手は幾分遲延するやも知らざるもその間にて內閣に資する便利あるより年內には大體の審査を終るものと期待されてゐる

普選案罰則但書
結局圓滿解決

【東京電報】普選案は十二日の閣議で審議を終了し上奏の手續を終つたが十二日の閣議で主として議題となつたのは例の百十二條罰則但書『但し國政及び之に關聯する事項に付き政見として演說したるものは此限りに非ず』とある點で政友會では此の但書を議會に挿入せんとし憲政會と內務省は之に反對してゐたのであるが十二日の閣議で結局の結果政友會の言分を多少加味して廣く國政を論議した場合は差支へない然し細かく地方問題を論議した場合は之を罰する事とし且之は但書とせずして本文の中に入るゝ事とし文句は之を法制局と內務省に一任する事とした

日露交涉
再開は十五日頃

【北京十二日發電】日本側の訓令は未到着の分あり十二、三日中に到着せば日露會議は十五日より開始されるであらう

撤兵善後策攻究

【東京電報】日露交涉は樺太撤退に關する善後策に付き陸軍當局に於て豫定案の內容作成に腐心を續けてゐる模樣で此の內容の結果に依り北京に於ける交涉が再開されるであらう

上院改革問題討議
與黨三派交涉會開催

【東京電報】與黨三派交涉會は十二日午後四時半芝三縁亭に開催し先づ貴族院改革問題に付いて意見を交換し。

一、多額納稅議員廢止
一、多額納稅議員を廢止すれば如何なる議員を以て之れに代へるか
一、貴族院令第十三條を如何に取扱ふか

右に付き議論あり種々熱心的に意見を交換した結果政府は調査委員を設けて調査中であるから交涉委員一部と政府側の調査委員と會見して意見の交換を行ふ事となり十六日政府側と會見すべく、濱口、若槻、江木、塚本の四氏に交涉すべく可否[illegible]

ゴンパース氏
經過稍良好

【テキサス州サントニオ十一日發】墨西哥の歸途病を得られた米國勞働總同盟會長サミユル、ゴンパース氏は[illegible]狀態を脫した

トロツキー氏の捕縛
眞疑未だ不明

【東方通信】最近トロツキーの捕縛說流布せらるゝに至つたが其眞偽未だ明かならず其原因と目すべきは彼は最近露國共產黨の現況に慊らず所謂レーニン主義を離へし一九一七年の革命の精神に遡屆りせしめ政權を自己の掌中に收めんとの運動を始めたるものゝ如くであると

圍碁
初段一段

[illegible]

製鐵所は合同できる
同時に船舶合同をも研究中

【東京電報】鶴見之助男は兩三日前高田釜吉氏と會見製鐵所合同問題につき意見を交換せるも鶴見は三井三菱其他大製鐵所首腦部と會見合同の內諾を得る事に奔走何れも異議なき模樣なるより政府の諒解を得て製鐵所を主體とする製鐵所大合同の實現確實となり之と共に船舶合同も目下調査中である

特別會計整理

【東京電報】十二日閣議で特別會計の整理決定したが其總額は一億〇三百萬圓である。

廢止部隊は
發表は議會後

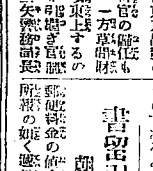
【東京電報】陸軍では廢止すべき部隊に就ては議會前に發表する時は部隊所屬地出身代議士の反對から豫算不成立に終る惧れあり議會に於ても部隊名は發表しないと

辭令（東京電報）

總督府の異動
十一日附發表さる（東京電報）

[illegible]

陸軍辭令【東京電報】



陸軍大將 尾野實信
大正十四年陸軍始觀兵式諸兵指揮官被仰付

豫算案は纏まった
財務局長十五日頃東上
來年度豫算總額は一億七千三百萬圓

[illegible]

行政整理延期
朝鮮は廿日頃になる
人事異動は十五日で殆ど終了か

[illegible]

法制局

十五日

除外例

書留引上增收
朝鮮は十萬圓

[illegible]

恩給更正證書について
藤原秘書課長語る

[illegible]

更正年額を

證書を提出

小包配達增加

[illegible]

市外電話
—利用激增—

[illegible]

朝鮮は結核療養所に適す（下）
總督府醫院長醫學博士 志賀潔

このオルガ女王はミスである、夫人と云ふは當らず令孃と譯すべきであらう。私の左手に座り此ミスは明に英語にて私に話をする私も此御婦人に對しては禮を失せぬやうにと渾身の力をこめて應答する。[illegible]

鐵道電信收入

[illegible]

鐵原驛前に郵便所

[illegible]

堆肥製造狀況

[illegible]

林野事務取扱

[illegible]

公私

[illegible]

人事消息

[illegible]

茶話

[illegible]

天氣豫報（十四日）

曇

恐るべき老衰病
●酒毒●煙草毒●梅毒●〇毒
萎縮腎●心身過勞等から來る
動脈硬化症と
「中風ちうきと腦」
腦溢血、血壓過高、萎縮腎の最大原因たる血管硬化や古き梅毒を早く治せ
●寒い時は最も危險なり
日本總販賣元 河合洋行

杉本辰商店
仁川內里市場
昨日類燒の際は早速御馳付御盡力被下有難御禮申上候混雜中貴名伺ひ洩有之候やも計り難く乍略儀紙上を以て御厚禮申上候

メガネは
竹內眼鏡店
京城南大門通り三丁目

謹近火御見舞
仁川新町 林庄太郎
松本代吉

復興債券
二萬圓
簡易賣手
小尾両替店

クスリは山岸
卸と小賣
調劑及一般ノ御用ハ
藥局へ 電話本局二〇一四番
醫家、藥業家及地方ノ御方ハ
卸部 地方部へ電話本局三七二番 三六一五番
振替口座京城二〇三番
京城本町一丁目
藥種貿易商 山岸天佑堂

特務艦「關東」の 艦體二つに折る

艦長以下消息不明

特務艦關東は十二日午後十一時艦體二つに折れ沈沒の模樣で救助されたる者は三十二名にして死者三名發見艦長以下幹部の消息は不明である（舞鶴十三日午前九時半著電）

艦長以下溺死か

特務艦關東は艦體二つになり艦尾を現してあるのみで艦長副艦長以下百名は溺死したものと認めらる（午前十時著）

浸水甚しく 殆んど沈沒の狀態

引揚の見込みなし

遭難した特務艦關東は去る十日敦賀から燃料を積み舞鶴へ回航し十二日同港へ到着の豫定であつたが同日午前六時敦賀の東北越前國[illegible]神野浦沖合五六町のところで坐礁し浸水甚だしく殆ど沈沒の狀態となり甲板は海に洗はれてゐる、損害は甚大で引揚げの見込なきものと見做さる、同艦の遭難に付艦長島野中佐から海軍省へ報告があつたので從つて艦長は無事であるが機關部は甚大の將校下士官、兵員には多少の死傷ある見込である島野艦長と機關所は不明であるが艦長は山口縣の出身にて橫須賀市に住宅あり今回の遭難で東京武藏から轉じたものであると家には夫人の外一男二女がある（橫須賀電報）

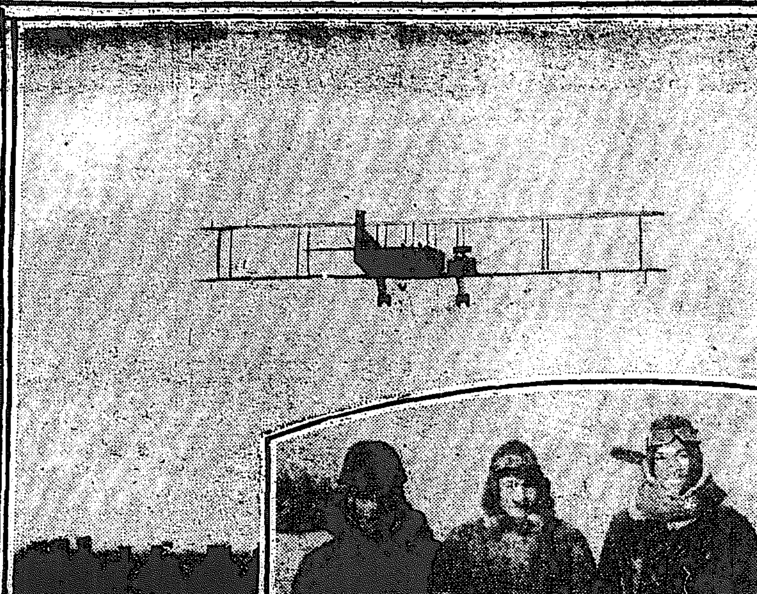
艦長乘組員に 自由行動を許す

三十二名は無事上陸

十二日午後十一時半敦賀からの電話に依れば坐礁した軍艦關東は其後益々危險に瀕し艦長は最後の手段として乘組員に對し自由の行動を許してゐる、現在乘組員中三十二名は上陸したが途中三名は溺死した（東京電報）

天機奉伺

皇后陛下には京都より還啓あらせられたるに付十三日午前十一時李王、李堈公殿下並に總督より夫々天機奉伺をなした



八號機の歸還飛行

下圖は本社より贈つた大花輪を前に（右）より麥田大尉、河井田中尉、小京機關士、石堂整備手

乘組員

全員百三十五名

特務艦關東は舞鶴要港部所屬で乘組員は左の如くである

艦長 海軍中佐 島野曉一
航海長 同 福山直治
運用長 同少佐 森下與一
分隊長 特務大尉 池田勝太郎
大尉 山田守治
中尉 志賀正成
機關長 機關少佐 近藤曉

氏等で全員百三十五名であるが、艦長島野中佐の家庭は橫須賀中里二四三に在り夫人は誰もやらず主人の安否を氣遣ひ「西山からの便りが今朝着いた許りです」と吐息を洩らし十歲ばかりの御嬢さんも心配氣に打ち沈んでゐる（橫須賀電報）

救助艦

現場に急航

特務艦關東坐礁のため舞鶴要港部からは驅逐艦山風、海風の二隻が職工五十名と救難材料を搭載し十二日午後二時半現場に急行した、軍艦春日も午後七時現場に急行した（舞鶴電報）

風浪のため救助艦も たゞ監視するのみ

救助の見込みたゝず

特務艦關東坐礁の報に接し春日、山風、海風の三艦を急派したが三艦は風浪に惱まされつゝ關東を遠巻に探照燈を照射しつゝ監視するのみで十二日午後十時に至るも同艦の連絡とれず殊に關東は無線電信を破壞されて全然用をなさぬため乘組員の安否すら不明である風浪のおさまらざる限り救助の見込たゝず當局は焦慮してゐる

救助困難

雪猛烈の爲

坐礁せる特務艦關東は十二日午後[illegible]

仁川魚市場の 火事

十二日午後零時半仁川府內里二一五見西浦鮮店二階より發火し極力消防に努めたるも二階建物の事とて遂に忌西、松本の二軒全燒、松永、林田半燒にて午後二時漸く鎭火した原因目下取調べ中だが多分二階の火鉢か或は後方の煙突かの失火であらうと（仁川）

二人強盜

懲役五年

本年八月四日夜十一時頃楊州郡三面竹田里と湯漑面泉山里境の峠[illegible]で水原市場から賣り來る鄭昊九名を片づけしから盗り所持金を奪ひ上げた二人組强盜は更に利川郡と廣州郡の郡界の峠に現れ通行人五名を襲ひ內一名を撲へて縛り上げ所持金を奪掠した後引いて楊州郡と驪州郡の郡界の峠に出現し[illegible]二十餘人を糾合して先づ楊州郡を襲撃すべく途中を西大門署に檢擧されるに至つたことは當時報じたが主犯鄭聖昊（ニ）外一人は十二日京城地方法院に於て何れも懲役五年に處せられた

李王殿下が東京へ 御移住 される事は絶對ない

篠田李王職次官談

今春天皇陛下の御思召を以て麴町區紀尾井町元北白川宮邸一萬餘坪を李王家に御下賜になり宮邸新築後昌德宮に在らせらるゝ李王、同妃兩殿下には東京新邸に御移住になるかも知れぬ』云々の東京電報に對し篠田李王職次官は語る

現在王世子殿下、同妃殿下のお住まひなる麻布鳥居坂の御用邸は王世子殿下が未だ御幼少時代に御成人あらせられたお住居で既に御成人あらせられた今日のお住居としては餘りに手狹を感じて居り宮內省でも相當な場所がないかと御内談があるうちに去る七月紀尾井町の元北白川宮邸を御下賜になつたのである、がその際御下賜になつたのは李王家の御資産に歸せられる李王殿下であるから新築落成の曉にはお移り遊ばすであらうと豫想が出たものと思はるゝ、宮殿の新築が出來たら勿論王世子殿下は新殿に御移轉せらるゝ事と思はれるが昌德宮に在らせらるゝ李王殿下に同妃兩殿下が御移轉遊ばさるゝ樣なことは絶對にない」云々

死んで生き返つた

那須朝鮮憲兵隊司令官 待命說は電報の誤り

近日中に發表される陸軍異動で、待命になるゝあらうと報道されて居た那須朝鮮憲兵隊司令官の顛末に就ては既に本紙が報道した通りだが、本社東京支局からの特電によつて愈々誤報であると云ふ事が明かになつて來た。司令部では長尾少佐が驚喜に溢れ込んで語る『前の電報で聊か驚かされて、早速當方でも探つて見たが、一向さうした樣子もなく、司令官も俺には何の報らせもないが、間違ひとあれば仕方がない」その時はその時だと平氣でしたが、いよいよ誤報であつたことが判つたので——死んで生き返ればめでたいと云ふから、俺も却つてめでたいかも知れぬ——』と笑つて居られました。來る五月の師團廢止に伴ふ大異動か若くは八月の定期異動には或はさうした報らせが來るかとも考へますが、何しろ今時分の異動は少々變だと思つて居りました。

巡査と共謀して 富豪を脅迫す

大金詐欺の惡者檢擧

府內黄金町四丁目一五八裝飾金東錫（三）は果樹園を始め數名と共謀し驪州郡[illegible]洞一〇二無職高秉[illegible]（三）が相當資産あり乍ら泥醉すれば何でも承諾する癖のあるに乘じ同人が既に他に賣約濟とせる楊州郡[illegible]面所在地に在る同人所有土地十三筆三千八百餘坪の土地を更に自分等に賣却の契約をなさしめ若し違約の際は手附金六百圓を倍額にして返却すべしと云ふ契約を交換し置き其後該土地は他に賣約濟みのものであるから高は我等を詐つたものだと稱し共謀の巡査某が高方に乘り込み脅迫し違約金として千二百圓の債權證書に捺印させ高の瞞目を瞞いたが鍾路署の探知する處となり十一日金東錫外四名は詐欺未遂として檢擧されたが此の一味の者には外にも土地一萬圓の詐欺未遂事件あり連累者も檢擧された者の外に尚數名ある見込みで鍾路署で嚴探中である。

爆撃八號機 歸還飛行

けさ汝矣島出發

天候不良の爲め出發延期中であつた飛行聯隊所屬第八號機は十三日午前九時五分麥田大尉、河井田中尉、小京機關士、石堂整備士搭乘汝矣島飛行場を出發し一路所澤に向け歸還飛行の途に就いた、同日當時の汝矣島は零下十六度に降下して來たが數日來機體の保護裝置に依り兩翼動體發動機の調整に遺漏なく出發用意全く成るや本社は此途を祝福する爲め美しい花輪を機長麥田大尉に贈つた、同大尉は花輪を第八號機に飾込みの挨拶をした後機は直ちに始動を開始し滑走しやがて雄姿を京城の上空に出で京城上空を一週し市民に敬意を表した後一千米突の高度を採り九時十五分三度場の上空より總督府方面に向け一直線に飛び五分後には全く京城より[illegible]

所澤まで 九時間

で飛ぶ豫定

第八號機は十二時間の飛行に耐え得るガソリンを積み一時間百八十基米突の速度を採つて飛行しつゝあるから、京城所澤間一千六百基米突は約九時間にて飛行する見込で十三日一時間の夜間飛行を決行して一氣に所澤に歸還する決心である

大邱上空通過

今朝九時五分汝矣島を出發した八號機は十時五十八分大邱上空を通過した（大邱電報）

釜山通過

今朝九時五分汝矣島を出發した八號機より『午前十一時五分釜山上空通過御見送り謝す』との無電を汝矣島無線電信所に接受した

本紙を通じて 府民に感謝す

毛內飛行聯隊長は安堵の色を浮べ今回の飛行演習に就て寄せられたる在城官民の御好意に對し京城日報を通じてとりあへず感謝致します、と語つた

凌辱された女房の 復讐に男を撲殺

弟と共謀して

京畿道[illegible]宅は九日朝十時頃同里兩班代表[illegible]の妻（三）方に越き張の不在に乘じ妻を凌辱せんとして逃げんとする際歸宅せる張に發見され張は直に報復の爲め弟張[illegible]と共謀し十一日午前十一時頃[illegible]方に押掛け金を呼出して棍棒にて毆打し金は同日午後三時死亡したので張は[illegible]長湍署に逮捕され共謀者弟張は京城府內に逃走したる模樣なので同署より鍾路署に照會し手配中である

主義者數十名 入亂れて大格鬪

二名の重傷者を出す

十二日夜齋洞の騷ぎ

十二日午後八時半ごろ鍾路署は府內齋洞八四番地[illegible]に駆けつけたるに[illegible]三十名は何處へか逃走したが現場に居合せたる主なる關係者と目すべき府內[illegible]洞一六四洋服職工[illegible]光化門通り一三八無職[illegible]等ほか十數名が會合中、かねて思想上から反目の間柄であつた[illegible]の一味二三十名がソール青年會員[illegible]等を加へ[illegible]入り亂れて大亂鬪を演じ[illegible]の石が飛び、椅子は破壞し、電燈は全部消[illegible]されなど[illegible]

一等寢臺車に 謎の怪美人

消ゆるが如く姿を晦す

十二日夜八時に釜山棧橋を出た奉天直行列車が大田驛の南深川邊りを通過する頃一人の美人が寢臺車に乘込んだ釜山からの乘客は色男の間に騷ぎ[illegible]代理七田中村[illegible]乘務中であつたから此の美人の[illegible]を加へ七、八名で殆ど全部が寢臺車に[illegible]ものがなかつたのである、然るに不思議や汽車が大田と大田の間を走る頃寢臺車の通路になつてゐる扉が固く閉ぢられ車掌や給仕連が押せども引けども一向に開く樣子がなかつた、あまりの不思議に他の口から乘務員が寢臺車に飛び込んだ時は怪美人の姿はかき消す如くに無くなつてゐた、紛失物でもないかと夜中大騷ぎで寢てゐる客を叩き起して懷中物やトランク等を調べたが別に紛失物もなかつた、それにしても扉の鍵は乘務員も持つてゐないのだし自然に鍵のかゝる道理がないと云ふので乘務員に一種の不安を醸せた儘京城へ着いた

狂人の放火

母家を燒く

十三日午前一時十五分ごろ府內[illegible]洞二〇一安[illegible]方の一隅に積み重ねてあつた松葉に何者か放火したる者あり母家に飛火して本家瓦葺家屋三棟ほどを燒き同四十分ごろ鎭火したが、所轄鍾路署では犯人搜査の結果隣家なる安鍾旭（三）と云ふ精神病者を犯人として目下取調べ中である。

開城の怪火

一夜に數ヶ所出火

開城市內各方面に數日前より屢々不詳の火災頻出し警察當局では放火の疑ひを以て犯人嚴探中なりしが又々十日夜午後十二時前後池町北本町南本町大和町の四ヶ所殆ど同時に出火し殊に大和町雜貨商店は內地人經營[illegible]時は非常の大混雜を來したるが消防組員必死の働きにて十數分間にて消止め殆ど被害なかりしも警察署は大々的活動をなし巡査消防組は常用員の御衛増員をなし十一日夜より警戒を開始した（開城）

巡査の 賞與金

昨年の半分位

京畿道警察部警察官の年末賞與は來る十六七日頃に發表される筈であるが案外に少額で巡査は平均七圓五分、警部警部補級で七圓六分といふ事で昨年に比し殆ど半額位に減じて居る模樣であると

炬燵から出火

十二日午前一時ごろ府內鍾路三ノ二四四番地雜貨商村根方の電氣炬燵から發火したが直ちに附近の人々が協力して防火に努めたので布團二枚を燒いたのみで同十分鎭火した。原因は同居の職人が炬燵を不始末にして外出したため。

救世軍の 社會鍋

救世軍京城小隊では恒例により貧者救恤の目的で十五日より集金運動を起し二十一日より鮮銀前、京城驛前、本町三丁目の三ヶ所に社會鍋を出し一般通行人の喜捨を受けるそうである

道廳移轉 反對猛烈

市民大會を開き 市內を練あるく

道廳移轉反對に熱する晋州住民は十一日夜機十五六枚を撤去して交通を杜絶せしめ更に十二日夜は約五百名が公會堂に集合市民大會を開催し當局の態度を難じた上約三百名一隊となりて市內を練り歩き解散したが商店は殆ど門戸を閉鎖してゐる

富山縣下 まつ黑暗

高壓線惡く切斷

北陸地方は大吹雪荒んであるが殊に富山縣は十一日より吹雪にて全縣下の電燈高壓線惡く切斷落下し富山高岡兩市を始め中越線全部石動福岡兩町は悉く點燈せず全縣下殆ど暗黒の狀態である電動力休止の結果精米所は仕事出來ず白米缺乏し夕米を食する者もある有樣であると（大阪電報）

八人組の 大泥棒

[illegible]去る五月一日府內[illegible]路一ノ四[illegible]に於て逮捕[illegible]一味全部を逮捕[illegible]

京元街道で

十三日午前三時頃[illegible]元街道に於て強盜に襲はれ所持金二十五圓を強奪された[illegible]

金山の被害調査

[illegible]

電報遲延

[illegible]

材料乾燥 安心して買へる
京城本町四丁目 津村箪笥店 電本二六七〇番

會葬御禮
夫 太田[illegible]
親族總代[illegible]

日之出印 筍（たけのこ）

鑵詰
鑵詰にもよりけりで、一度日之出の筍をお用ゐなさいませ、すれば、鑵詰の徳用な点がすつかりお分りになります。
合資會社 祭原商店

年末大賣出し
十四日より卅一日まで 粗景進呈
賣出品目
セビロ、オーバ、トンビ、婦人コウト、
マント、小供オーバ、通學服、小供服、
紳士靴、學生靴、防寒靴、毛布、帽子

京城南大門通
株式會社 丁子屋洋服店
電話本局 二二四六 二二九〇 二三〇九番

各地の異動發表

慶尚北道

（大邱）今回の行政整理で淘汰せられたもの發表と同時に十日付を以て道府郡屬の一大異動を發表したその左の如し

大邱府屬［illegible］郡屬迎城郡在勤大森茂之助▲税務課道屬任郡屬［illegible］道郡在勤近澤近▲迎日郡屬任府屬大邱府在勤田中百雄▲慶北郡屬任道屬庶務課長勤務土肥清五郎▲會計課道屬任郡屬星州郡在勤小畑吉江▲慶州郡屬任道屬學務課勤務李學載▲東化郡屬軍威郡在勤主模

職屬の異動左の如し

實松（開寧）横山辨八▲迎日（慶州）吉羽亀一郎▲永川（安東）國府田儀十郎▲淸道（達城）平田常盤▲金泉（尙州）丹羽憲夫▲善山（星州）水野升▲尙州（迎日）中村英一郎▲漆谷（達城）高木啓次郎▲開慶（淸道）末永守三郎▲開慶（漆谷）朴谷升▲醴泉（淸道）松波文友▲榮州（高靈）城下赤治▲榮州（原尙）神門留次郎▲奉化（漆谷）小橋好一▲達城（義城）緒方淸彦▲義城（醴泉）中平一惠▲安東（金泉）岡田松二郎▲迎日（英陽）吉村末治▲永川（榮州）若目識太▲英陽▲金泉荒谷勘▲高靈（奉化）小柴和發▲金泉（實松）花田實明▲醴泉（榮）枡田定鋼▲盈德 迎日 細添成▲慶州（永川）張錫永▲榮州（軍威）金聖根▲金泉（榮州）李彌周▲金泉（星州）裴善萬▲開慶（英陽）都相弼▲金泉▲尙山）益見尙彦▲慶州（淸道）佐藤殺和▲達城（義城）朴宣錫▲善山（安東）權元旭▲奉化（醴泉）吳相漢（括弧内は新任地を示す）

全羅南道

【光州】全羅南道にては左の通り警察官の異動を發表した

羅州署道警部補　小林亀二郎
任朝鮮總督府道警部給七級俸
補咸平警察署長
靈岩署道警部補　安藤猛男
任朝鮮總督府道警部給七級俸
補求禮警察署長
保安課道警部補　片岡将九郎
任朝鮮總督府、警部給七級俸
警察部高等警察課
保安課勤務を命す
衛生課長兼保安課長警視　具滋景
保安課長を命す
潭陽署長道警部　佐々岡齊
補和順警察署長
谷城警察署長道警部　村谷九平
補羅州警察署長
求禮警察署長道警部　菅原類三郎
補海南警察署長
高興警察署長道警部　貝木辰次
補寶城警察署長
寶城警察署長道警部　片山浪蔵
補谷城警察署長
長興警察署長道警部　多田義一
補麗水警察署長
海南警察署長道警部　和田三郎
補長興警察署長
羅州警察署長道警部　松井鶴松
補潭陽警察署長
咸平警察署長道警部　田中乾一
警察部保安課勤務を命す
保安課道警部　及川正人
補高興警察署
警察部高等課　古賀國太郎
警察部保安課勤務を命す
木浦署道警部補　金相昴
濟州島警察署勤務を命す
光州署同　金泰鍊
巡査教習所勤務を命す
順天署同　安藤植
光州署勤務を命す
羅州署同　文鎬洋
順天警察署勤務を命す
濟州島同　李漢普
羅州警察署勤務を命す

黄海道

【海州】黄海道警察部及各郡屬の判任官の整理は左記二十二名で何れも十日付で依願本官を免ぜられた

給七級俸　道屬　小池政八
給四級俸　海州郡屬　千坂延藏
給四級俸　新溪郡屬　黒川良治
給六級俸　長淵郡屬　岩間悦郎
給六級俸　金川郡屬　貴島榮治
給五級俸　松禾郡屬　上原登
給六級俸　遂安郡屬　今井四平郎
月俸七十一圓　黄州郡屬　永島元
給四級俸　谷山郡屬　本名儀十郎
給七級俸　金川郡屬　恒久範
給六級俸　平山郡屬　朴仁夏
給六級俸　殷栗郡屬　吳蓬能
給四級俸　瑞興郡屬　太徳能
給四級俸　金川郡屬　金昌基
給六級俸　長淵郡屬　安基浩
給四級俸　松禾郡屬　世鍋浩
給四級俸　延白郡屬　禹夏榮
給四級俸　黄州郡屬　李應喆
任郡屬五十六圓　大森三知
任郡屬四十三圓　兒玉德太郎

忠淸南道

【公州】經費節約に伴せられた忠南道警察官の異動は十一日遂に發表され十三道警部補及び警部補に左の大異動があった

大田署長　泊野警部（洪城）
江景同　下木警部（禮山）
扶餘同　菅原警部補（高等課）
舒川同　奥野警部補（衛生課）
保寧同　秋吉警部（扶餘）
青陽同　牟屋警部補（保安）
洪城同　竹熊警部（舒川）
禮山同　別府警部（保寧）
瑞山同　開谷警部（唐津）
唐津同　阿部山警部補（教習所）
溫陽同　宮政警部（溫陽）
天安同　井尾警部（木府屋）

此外警察署の自由を有せぬ理髮高等課長は警視に昇進して他道へ榮轉し其後任には鳥致院署長に保安課の小野寺警部補が轉し其後任には高等課の［illegible］警部補が警部に昇任する由で警部補に昇進したるものは保安課部補が警部補にして巡査部長から昇進したるもの

道保安課　平木巡査部長（保安）
大田署　小林同（洪城）
道衞生課　阿部同（洪城）
鳥致院署　押川同（天安）
公州署　加藤同（大田）
道一等課　師宮同（青陽）
江景署　貴館同（教習所）

尚今回の整理人員は巡査四十一名にして内地人六十二名鮮人七十九名である

平壤電氣に電力供給決定

府營問題に一條の光明を認む

【平壤】平壤電氣株式會社では今回朝鮮電氣興業株式會社より電力の供給を受くる事に決定したるを以て漸く之れが實現を見るに至れば西鮮地方の電力統一の上に於ける一大障礙が除去せられると同時に、多年平壤の懸案として殘されて居た電氣府營の實現も近き將來に於て又更に進んでは電氣府營問題に一條の光明を投じたるものとして平壤府民は多大なる注意を以て問題の推移を凝視して居る

客月大邱金融

【大邱】鮮銀大邱支店調査に依る客月の大邱の金融狀況左の如し

米穀　正米は引續き騰貴を續け月初め穀良都三等三十五圓六十錢、神力二等三十五圓六十錢唱へにて殘米出廻り期なら搬米の旺盛さに連れ、一般賣家は値頃待ち氣分にて意外出廻り捗々しからず相場は保合狀態にて十二日發表の第二回豫想收穫と株式、生糸、綿絲の暴騰に拘米亦漸騰し、當地十四日正米穀良都三十七圓四十錢、神力三十六圓と引き締まりたり、爾來材料に保合商狀なりしが漸次出廻りの増加せると、二十二日發表の朝鮮米五百二十一萬石なるに市場頓に軟調氣味となり月末穀良都三十五圓九十錢、神力三十四圓九十錢と下押せり、當月中の通關は一萬五千五百石、移出一萬四千五百石にして之を前年の同月に比較する時は前者は三萬四千石後者は二萬六千餘石の減少を示した

綿絲布　引續內地高にて當地の需要又近來稀なる高値を唱へたりしが地方需要は堅調なると季節柄を控へて當地は今一般不振の感ありしが中旬に至り、歳暮期明けに需要筋の買ひ進みあり一方綿絲の騰から輸出の好調に三品は大騰を演じ、現物も漸く日増化して近來の大相場を現出し綿業界の面目一新に當地又頓に活氣を呈し月初めに比し粗布は一圓五十錢より二圓、細布は一圓其他一般加工品に至る迄概ね五十錢乃至一圓方の騰勢を見たり下旬に入り繊分反動安を見たるも全鮮に亘る品がスレと綿絲材料の騰から歩に依然强調を持し通行又悪からず當月中の手せ高値千三百俵にして商況は好調裡に越月せり、月末の在庫品は七百三十梱にして前月末に比し三百五十梱を減少した

綿花　本年は道、局の指導により出廻りは著しく増加し、高地に於ける當月中の實收約定高三百萬斤に上り十月以降の累計は四百六十萬斤となれり、之れを昨年の當期に比する時は約六百萬斤の増加にして今後の分を推測して總計以上に上る見込なり、尤も同數の増加ことは年の出廻り増加は百五十萬斤は米穀の出廻りにより幾分輸送の圓滑を缺ぎたるが如くも米價の漸騰に連れ慶尚北道に於ける買付値段も一等棉上値二十六圓七十三錢した

金融　新穀の出廻り増加に連れ買付資金としての需用漸く繁忙を告げ、當月中この方面への新貸金約一百萬圓の放出あり、綿絲布類の騰勢の結果恰も爲替期にある繰綿、綿花の騰貴に依り其以外に膨脹し棉花の騰貴に依り買付資金の嵩みたると共に、此方面に對する金融多忙を極め一般預金は當月に入り約七十萬圓の回收ありたるも依然局月末に貸銀行の帳尻は貸出千五百二十九萬二千圓に上り、前月末に比し百二十七萬九千圓を增加した預金は公金預金の引出約五十萬圓ありたると一般預金の繁忙に月末同業者の帳尻は七百二十一萬二千圓となり前月末に比し七十四萬五千圓を減少

雷燈料低減要求

南浦商議と行之會が聯合して

實現せば二割方の低減

【鎭南浦】既報の通り本年九月を以て契約更新期に當り同時に電力料金の低減も實現すべく聲明せられて居た鎭南浦電氣會社に對する電燈料電力料の低減要求は去る八日の商業會議所並に行之會の聯合で盛んに論議せられ結局商業會議所と行之會の名に依り事務に之が低減實行方を交渉する事に決定したが愈々十二日長文の要請書を發送し一方電氣會社支配人川本氏は之等の問題を搬へて電力の供給たる電興と交渉の爲め同日平壤へ出張した而して此の要望は不日實現すべき見込みで解決の曉には約二割方の低減は可能と見られて居る

永興金山

水力電氣計畫

明年中には點燈されん

【永興】永興金山（永興郡邑）を距る北方二里半餘の地點では今回同附近を流るゝ龍興江上流の水勢を利用し水力電氣を興し其電力にて採鑛を行ふ方針の下に計畫を進めてゐるが永興邑民は此機に於て該金山の電力の餘力を以て同邑內及附近の村落に點燈せしむべく鎭南浦木幡工學士に囑つた結果略其諒解を得た今日の處同地方だけにて約一千燈以上の需用があり殊に該水力電氣は機械さへ増設すれば優に一萬キロワットの供給力を有する極めて規模の宏大なもので愈々此水力電氣が實現した曉には沿線各地の工業を勃興せしむる動機となり引ひては永興附近の繁榮を齎す結果となるので一般に非常に期待されてゐる因に來春四月頃工事に着手するといへば遲くとも明年中には點燈の運びに至るであらうと

鎭岑振興會

總會

【大田】大田郡鎭岑振興會總會は既報の通り八日鎭岑面事務所に於て開催したが當日は各振興會役員及會員各區長、面協議會員其他百餘名の出席あり左記事項を協議し役員選擧投票を行つた結果會長に廉光俊氏（三十六票）當選

◇昇格した新義州税關◇

十五日から從來支署であつた新義州税關が本關に昇格し其代り本關であつた鎭南浦が支署に降格を見た、此の新義州の昇格理由は元來對內地貿易は現在の問題でないと云ふ見地から對外國貿易關係が第一位で次が仁川だがそれは第一位の半分にしか當らない加ふるに鎭南浦は僅四十六萬四千餘圓と云ふ僅かさである處から新義州が昇格したのは對外國貿易額の統計を見ると昨年現在か四［illegible］六十三萬八千餘圓で新義州が第一位で［illegible］署の昇格は國民一同の喝望して居た處であるが遂に目的を達成して愈々三日中には新しい新義州税關の大看板が掲げられる事となった

（寫眞は昇格した新義州税關）

聯合武道納會

【公州】公州刑務所は同警察部及公州署聯合にて去る七日刑務所演武場に於て盛大なる武道納會を催した午後一時から［illegible］十數番の試合を行ひ午後五時頃無事終了す一等山口看守長二等公風署荒田

報告

一、十三年度に於ける振興會經過長金鍾東氏（二十八票）當選した

一、十四年度に於ける實行細目協定事項

一、振興會員の心得宣傳
1 會に於て指示したる事業は之を繼續的履行する事
2 會員の責任を失墜せざる事
3 副業を勉勵し産業を振興する事

安城線起工式

【天安】十一日午前十一時安城線と安城線の起工式を擧行した式後に萬歳三唱により閉式其れより天安館に於て祝宴あり盛會裡に午後四時解散した

學級增加陳情書

六百名の調印で提出

【釜山】釜山に於ける現在の普通學校に釜山鎭、普州洞、中島町校の島の四ヶ所に設立しあるも鮮人の向學心は益々勃興し爲めに各校共教室は狹隘を告げ徹底、覆入學志望者を收容する事は不可能の狀態にあるので過般來より父兄より四教室增設に就て請願しても中々實現に努めんと居るが［illegible］調の當局に於ても將來の懸念に鑑み今回公普の兒童［illegible］

出世の首途に上る

—細井江原財務部長—

【大邱】慶尚北道地方課長細井肇之助氏は今回の大異動に當り拔かれて江原道財務部長の椅子を占むる事となつた、細井氏は去る大正五年東京帝大獨法科を卒へ同年十月司法官試補として大邱地方法院に赴任、超えて大正七年七月判事となり全州地方法院、京城地方法院等に勤務、大正十年十一月方向を轉換して行政官となり慶尚南道方課長として赴任後、慶尚南道に在任する事二年有半、昨年五月の末慶尚北道地方課長として榮任して來てから僅に六ヶ月餘りにしかならぬ、從つて慶北在任中是と稱して特筆大書すべき手腕を揮ふ遑にはなかつたけれども少壯氣鋭の官吏として大いに望みを嘱せられた今回の榮轉となつたのである、細井氏は謂ふ、行政官となつてから僅三ヶ年、當に地方行政の見習ひをやつた位であるが、今回の轉任と同時に大に働くつもりである東も角僅に千歲の内に二回の轉任は我々役人には非常の打撃であるとて多くを語らなかつた、

こゝらが足の洗ひ時

だよと三十年の官海生活から引退した成田名局長

【平壤】「いゝ足の洗時だよ君」と語つて平壤郵便局長の成田さんは愈愈退官して平壤を去る事になつた仕事らしい仕事もない所はあつたが人を外らさぬ態度は名［illegible］であれがしの平壤節から辭職してゐる［illegible］活だよ、君等は未だ御勝手さんの中にも居ないのれ」と成田さんの調查始まつた。朝鮮に來たのが明治二十八年、京城と仁川に市內電話が架設されたの四十四年で當時は今明だつたら加入者から頭を下［illegible］

また朝鮮へ來ませう

退官した鈴木平壤局工事課長語る

平壤局工事課長の鈴木さんも勇退組の一人、ある官吏生活三十年の歴史をそれだけでも二十二年といふ歴史を持つてゐる氏は語る京城と仁川の市內電話が明治卅四年に開通して翌三十二年に私は朝鮮に渡り直に釜山の市內電話工事に取かかりました當時の事を思ひ出すと全く朝鮮も發達したものだと染み〴〵感じられますよ、平壤には大正八年に參りまして滿四ヶ年半になりますが其時平壤の市內電話加入者は僅に六百三十名でしたが現在では千一百二十口増して［illegible］の發展も素晴らしいものですね一昨年頃から國境地方の電線を不逞鮮人に切斷されるのには全く閉口しました復舊すればまた直ぐ後から切斷される工事の任にあるものゝ苦勞は大したものでしたよ殊に今年などは被害が多かつた樣でした。退官後は一應山形の郷里に歸りますが二十二年も國を出てゐますと國に歸つても國の人とシックリ合はないだらうと思ひますから又朝鮮にでも來ませう云々尙氏も局長と同樣に十五日午後三時十八分の汽車で平壤を出發する筈である

ビール工場候補地

決定までには尙ほ曲折を見ん

【仁川】ビール工場候補地に就ては仁川と永登浦に決定したるかの如く傳へられたるも事實は未だ其まゝで決定した譯でなく候補多の迂回曲折を經ねば何れの地とも決定すまじく仁川側は期成會の代表として吉田商議會頭等交渉の任に當つた吉田商議會頭を以て今後の運動に頑張りとしたるも同氏の報告を俟つて更に協議すべく十四日午前十一時より公會堂にその報告會を開くことになつた

埋立工事入札

鎭南浦の埋築工事

鎭南浦の來るべき港灣調査の上鎭南浦大和町埋築地と市街計畫協定も成り理想的に完成せられた鎭南浦埋築工事は十二日指名入札に附せられたが三九二四〇圓で大和町山本功市郎氏に落札した（鎭南浦）

賞品授與傳達式

金泉に於て開催された本道畜産共進會の慶北に於て大邱に於て開催された賞品評會に於て本郡より出品者中

入賞者一等賞七名、二等賞四名、三等賞十四名、四等十五名に對し褒狀及賞品を授與したので十日午前十時より郡廳に於て之れが授與傳達式を擧行した因に本郡出品點數各種を通じ七十九點中入賞三十八點內一等賞七二等賞四三等十四四等賞十五名で非常の好成績であつたと（浦項）

公州名産

錦城干柿

■■■■内地品に劣らぬ優秀な出來榮え

【公州】由來公州は生柿の產地にして郡內晩秋の總收穫は實に數千石に達すると云ふ節は概ね生柿又は在來の加工法により干し柿となし遠く各道に搬出され地元市場に現し販路は極めて僅少にして家庭需要として賣り取り扱はれて居なかつたのを高山公州郡守が着目し昨晩秋試に小規模で試驗的に改良干柿を製造した結果頗る良好の成績を得たれば本年は郡內付近に干柿講習會を開き、約四千個の生柿を干柿に加工した處粒は小さいが外觀甘色の上出來で味も決して內地品に劣らぬ優良品を得たれば一般の評判を占ふべく去る九日午後三時半より道の澁木梅木技師柴田郡太田技手並勸業課長、廳小林館長新聞記者數名を招待し製品の試食會を催したが何れも熱心に頻味の結果優良品なるに議論は一致したされば郡當局では本年製の分は二十個入りの箱詰となし公州名產錦城干柿と命名し指定販賣店に陳列し明年は更に業として郡內農家の有利なる副業として獎勵する方針である

車の事から

妓生を不買同盟

妓生側は非賣同盟を決議

平壤の料理屋と券番の喧嘩

【平壤】平壤鮮人料理店長組合では十一日突如妓生不買同盟を決議したものである、十二日に到り妓生金瓊花百三十名は午後一時から箕城券番事務所に集合し善後策に就て協議する所があつたが協議の結果料理店側で左樣な態度を執るなら當分では此れに應じなければならぬとて今度は妓生側から前記十軒の料理店に對し非賣同盟を決議した、これがため朝鮮人及支那人側の料理店は全く火の消えた様な有様である

三十軒及支那料理店六軒は十一日から突如妓生の出入を禁じ年末を控への際とて妓生及遊客は大恐慌を感じてゐる原因は從來妓生の出入する料理店に於て妓生を喚ぶ際は如何なる場合でも往復の車賃を請求し料理店が餘分の收入を得てゐたので妓生組合の箕城券番では當の車帳場を設け料理店側の不當利得を制すると共に遊客に不要な散財をかけぬ事とし其旨券番から料理店側へ通告すると料理店側

時代の局長にも似ず評判がよかつたのですよと言へば嬉しさうな顔をしてゐた、十五日の午後三時十八分發列車で平壤を出發するさうである

入營兵到着

成興第七十四聯隊に入營すべき兵卒五百二十名は十一日午前十一時四十五分著の汽車にて成興に着した、驛頭には聯隊は勿論多數官民の出迎へあり將校に引率されて直に入營した（成興）

對だつた、明治三十九年頃は通信局に居たが當年始めて全鮮各地に郵便局を新設された僕も無論其の事務に携はつてゐたが一歩一歩我が通信機關が朝鮮に地步を占めて行くのは何とも言へぬ愉快であつた、大正七八年の好況時代には遞信局の海事課にゐた當時海運界は未曾有の好況時代とて仕事の仕榮はあつたが又一面苦心も伴つた 朝鮮では仁川、釜山、京城、鎭南浦、大邱、羅津、平壤等を歴任しヤア歩跡の到らざるなしさ、今度は一應靜岡の郷里に引揚げるが未だ末だ隱居する年でもないから再擧を圖る考へでゐるよ、あなたは何々だ、元氣な話振である

結氷で工事中止

咸興

［illegible］組の手に依って工事中であつた咸興島總督府醫院新築工事は今や季節も嚴冬に入つた爲め來年度の工事中其他にて十數名の職工を使用して居るに過ぎぬがそれも一兩日を出でずしてそれ〴〵の見廻り役を殘して中止と決し現任技師西奈就太郎氏も退鮮した（咸興）

勤續教員表彰

咸興小學校

咸興小學校に於いては昨一日同校講堂に於て勤續五年以上の教職員に對し表彰式を擧行した、當日は同校設立記念日に該當の爲め學務課長も出席され官民多數の出席があつた表彰された教員は山脇訓導、內山訓導、佐竹訓導の三名であつた（咸興）

▲▲集會

▲矢鍋知事張宴　【海州】黄海道知事矢鍋永三郎氏は道廳職員各高等官と判任級では課長以上各官廳の高等官各公署の長民間側は道評議員府州面協議員學校組合會議員新聞記者等約八十名を十一日午後五時半から料亭福の家に招待新任披露の盛宴を張つた

▲鎭南浦送別會　【鎭南浦】今回府政整理の爲め勇退若しくは轉任した鈴木署長（退）高橋專賣出張所長（退）府內務課長（退）村井稅關監視課長、轉 勤稅關檢査課（退）細田稅關庶務課長（轉）吉川監視課長、轉 今村稅關長（轉）等に對する官民今回の大送別會は十一日午後六時から料亭開日館に開催盛會であつた。

▲仁川送別會　【仁川】今回の行政整理に際し勇退したる海員養成所長、塚越總務氏、郵便局長萩原小一郎氏、府財務課長關口武者太郎氏及び轉任に內定せる法院支廳檢事千綿榮六氏、光濟丸船長松崎露雄氏、同機關長成毛徹三氏、仁川警察部長安部正氏に對する仁川官民有志の惜別宴は中島府尹、吉田會頭、釜瀨俱樂部幹事の發起の下に來る十六日午後五時半より八阪樓に於て催することになつた

▲鈴木軍司令官招待　【大田】朝鮮軍司令官鈴木莊六大將は初度巡視の爲十四日來田十五日午後三時より松葉軒大田官民有志並に新聞記者を招待茶菓の饗應をなす筈

地方人事

▲石木警察部長　十一日著任（海州）

▲三田前內務部長　十一日家族同伴退去（海）

▲坂路前財務部長　同上

▲杉浦誠氏　元大邱警察署長

退官十六日出發歸鄉（大邱）

▲內田留吉氏　元大邱郡次席警部

同上

▲佐々木貞作氏（鎭南浦第二公普校長）今回勳八等に叙せらる

▲鎌田喜兵衞氏（鎭南浦果物同業組合長）今回勳支部會員を囑託さる（鎭南）

▲太田　氏夫人訃　仁川商業會議所評議員太田忍氏夫人福子は十二日逝去葬儀は十四日午後四時［illegible］

子宮病、血の道、リウマチス
神經痛及慢性胃腸の人は

のむとすぐきく評判のづゝう特効藥「ノーシン」の發賣元として有名なる名古屋市東區京町二丁目藥種商長太郎合名會社の調製に係る家方り良藥「神仙湯」を服藥せらるべく推奬す、現に

◇六ケ年も惱めるリウマチス神仙湯二週で治す
山梨縣南巨摩郡鹽澤村の遠藤龜二郎氏は六ヶ年の永きリウマチスが僅二週分の神仙湯で治りたるを喜び世の同病者に知らしめよとて報知ある狀を贈らる

◇病身を癒せし多年の婦人病神仙湯にて偉効
新潟縣多年婦人病に悩み種々治療に手を尽すも効なく途方に暮れし處神仙湯を服させ御陰で快癒せりとて和歌山縣西牟婁郡佐本村の前本米十郎氏より報狀を贈らる

◇十年の神經痛神仙湯にて全治し大喜の御禮
岡山縣阿哲郡上刑部村の高部茂雄氏は約十年間神經痛ぜんそくにて悩み手を尽し家族一同不幸を歎じ居りしが神仙湯の御陰にて全治し誠に樂しき家庭と成りしとて喜びに滿てる態狀が寄せられたり

◆限りある紙上の事なれば以上は一例を示すに過ぎず患者よくよく諒し總症を取症の激なく難病治の諸症に惱む人は一時も早く良藥たる神仙湯を服用し早く病苦から忘れ晴れんとを推奬す◆神仙湯は家方の藥にして今や全國各藥店に販賣せり◆若し無き地方は直接郵送す

◆藥價　二日分四十錢、四日分七十錢、六日分一圓、十三日分二圓、廿日分三圓、廿五日分五圓、一四日分廿錢

（ユニオン無喇叭蓄音機無代贈呈す）

大懸賞　字さがし　第二回募集

問題
内山が何んと云ふ音機を持つて居るでニコニコしてて居るのかを調べて下さい本人の名前カナ四字でかくして居ります

（ユニオン蓄音機は物に勝る）

規定
内山を調べてわかつた方はハガキで解答して下さい
締切は十二月十五日限りであります
發表は締切後十日間以内に致します

注意三注意
第一回募集は應募者十萬に達し好評大好評に付第二回募集をいたします
尚その賞品はラッパ無き蓄音機、最新型蓄音機を規定により定價の如く無代で贈呈するのであります

正解者には抽籤の上左記の如く無喇叭蓄音機壹臺を無代進呈す

東京市小石川區白山前町一六〇八番
電話小石川一六〇八番
ユニオン蓄音機商會

特別吟釀

呑みあきのせぬ酒
醉い心地のよき酒

ホリイズミ

釜山
醸造元　堀兄弟商會
京城府大島町二五
特約店　有馬屋酒店
電話　龍山　五七八番

府立
仁川病院
電話　事務用一六〇・病室一〇二四番

デリゴール
純良粉末牛乳

完全母乳代用
特に東洋人の体質嗜好に合致す

各藥店食料品店にアリ
發賣元　青木［illegible］

氣象の研究を樂しみに

中央氣象臺の藤原博士の許に全國から集つた氣象の報告をまとめてタイプライターにかけてゐる美しい女性がある峯村きよ子（一八）さんと云ふて東洋英和高女の出身で最近外語協會のタイプライター科から藤原博士に雇れたのであるが氣象の觀測が三度の飯よりも好きで未來は氣象學博士になりたいと毎日氣象の研究を樂しみに働いてゐる（寫眞はタイプライターに向つた峯村きよ子さん）

小兒の結核 症候と豫防法

小兒の結核も小兒期を離れてからは豫防は格別な事もありませんが、學校は餘り學業の督責をつけぬ樣出して居り體質が虛弱であり熱を出し易い子供は晝間は成る可く室外で遊戯させるやうにして餘り減少して來る時は病氣の起る前兆で顏色が蒼白くなり痩るのが目に付き體重がへり、食慾が減り元氣がなく寢轉びたがるやうになり、その他寢汗や輕い咳などがあればまづ結核の疑ひをもつて醫師の診斷を受けることを忘れてはなりません。また此種の子供には鑛泉や海水浴を少しづゝ與へる外に野外や森林などへ散歩させる事は最も必要であります。世間には虛弱な兒童に強て過激な運動をさせ之を體育の模範とする人もあるやうですが、餘り過激な運動は却て害を招く事があります、冷水摩擦は幼年の者に試みては失敗した事が多い、これは十歳前後から始めるのが一番適當であります

小兒結核の症候は醫師にもなか〳〵見分け難いものであります十歳位な事はピルケーの反應かエッキス光線の力を藉らねばなりません、それ故素人の人に一寸述べる事が出來ませんが四五歳位の子供になりますと大人の結核の初期と似たところがあります即ち輕い熱が出たり顏色が蒼く、元氣なく食慾進まず或は寢汗が出るなどであります

荒れ性の方へ
お化粧をかういふ風に 見違へる程綺麗になる

荒れ性の方は、先づ洗顏に注意して、冷い水や、熱いお湯を使はずに又シャボンの類な、刺戟する物も使はないで、なまぬるのお湯を洗面器に一杯入れ顏をその

洗面器 の中へ入れる程に近くし、兩手でお湯を一杯掬びながら顏をやゝ力强くこする方がよいのであります、大抵の人は、荒れ性の顏には、微温湯を使へといふことは申しますが、それを手に掬つて顏をつよくこするといふ事を、認めない樣でありますが、私の經驗では何もつけず顏を强くお湯でこするといふ事が、

荒れ性 の人の洗顏法として顏のよごれをとる事も出來るし、又顏が些細な寒さや、風に荒れぬ爲めによいのであります此の洗顏が出來ましたらよく顏の濕りをぬぐひ、その後へコールドクリーム、又はスメーシンクリームを一杯つけて、普通のやうにマッサージを

顏全體 に行ふのであります、此の場合、注意して戴きますが要領に素人の方は、クリームがねばるといふ事の爲にクリームを顏に塗りつけて而も手の方を强くこするのが普通なのでありますが、これでは美顏の目的を達する事が出來ないのでクリームは多量につけてこする手の方は出來る丈け輕くその代りやゝ長く顏を隈なくこする方がよいのであります、そしてその後は綺麗にガーゼで拭き取つてそれから

お化粧 にかゝるのですが、これで直お化粧にかゝると往々うまく行かない事がありますから此のクリームのマッサージがすみましてガーゼでクリームを拭き取つたら更にリスリン性の化粧水をガーゼに浸してそれでマッサージした後を拭きその後を乾いたガーゼでリスリンの濕りを除き更に今度は新しく

白粉下 のクリームをいつものやうに顏へ一面に擦り込みそれから白粉にかゝるのであります此で今一つ注意して置きますがよく人はクリームをつけて白粉をつけるとクリームが浮いて困るといふ苦情を申ます假しお化粧といふものはクリームなしでは絕對に

綺麗に つかないものでそのクリームが浮くといふのはつけたクリームをその儘にして、白粉をつけるからであります、そこで、今此の場合何うするかと言ひますと、つけたクリームはよく〳〵手でこすり込んだならば、パッフに添い粉白粉をつけ、それを片手で洗ひ落して

粉白粉 がパッフに在るか無いかを程度として其れで顏にいてクリームを塗つた顏を洩れなく叩あります、斯うしさへすれば、どんなにクリームをつけても決して浮く事はないのであります、そこで初めて固煉り白粉を溶き水で溶いて

板刷毛 にたつぷりつけそれを輕くしぼつて、顏に擦り込むのであります、擦り込んだ後は水刷毛に水をひたしこれも同じく輕く絞つてそれで顏に擦つた白粉を洗ひながら延めて行くのであります、斯ういふ風に一度二度三度と白粉をつけ込み最後に白粉を叩きますとどんなあれ性の方でも見違へる程綺麗でしつとりしたお化粧が出來ます

危險な錢湯 入浴の注意

錢湯の中へ、タオルや手拭を持つて入るのはまだしも顏を洗つたり、甚だしいのは、口をすゝいだりする者を往々見掛けるが、甚だ危險な事である、錢湯の一滴を、顯微鏡にかけて覗くと無數の細菌がうごめいてゐるのを見る、それが惡く病原菌だといふ譯ではないが、中には、淋菌、黴毒菌、結核菌等も混じつてゐて、乾いたまゝの身體をつけると、皮膚から浸透する恐れがある許りでなく、淋菌が眼に入つて、往々失明する事さへある、殊に冬季は皮膚は外からの刺戟を受け易く、傷のある所は、病原菌が浸透し易いから入浴する前に、をか湯で全身をよくしめしてから入浴すべきで、タオルや手拭を湯の中へ入れる事も禁ずべきである

手袋と毛布 その洗ひ方

運動會の季節の少女のヅレスや中學小學生の詰襟服を初めカラー、ワイシャツ、手袋、冬帽子等は大抵洗濯屋やクリーニング屋へ持ち出すに定つてゐるやうであるが種々のものであるから家庭で之をやるとすれば趣味も多く經濟でもある全部とまで利用出來なくとも其の內一つでも實行し始めたらばと思ふて其の洗濯法を紹介する

手袋の洗ひ方

先づ一番簡單な手袋の洗ひ方から說明すれば此の手袋は米のとぎ汁に約十分位浸して置くそれからこのとぎ汁の內でアルカリ性の強い石鹸で洗ひ後淸水で二三回すゝぎまして最後に再び米のとぎ汁の中に十分位浸して日蔭乾しにして置けばよい之は普通の皮の手袋であるが白の手袋の場合はとぎ汁の內に白粉を混ぜて置いて洗へばよい

毛布の洗ひ方

白い布を淸水に浸して置き重曹ソーダの水溶液で二回洗ひ更に石鹸で二回洗ふそして何回か淸水で注いで一番最後に鹽方液を入れるさうすると毛がさら〳〵する之は日當りのよい所に陰にして置く色毛布も白毛布と同じやうに初めは淸水に入れ全部に水を滲らせるソコで例へば赤、黑、鼠色等だと重曹ソーダを入れて之を洗ふ之を水洗ひにして鹽方液を入れて乾かす方法は白毛布と少しも變りは無い注意すべき事は初め必ず淸水に浸す事で洗ひ方は揉いから手でなく足でよく〳〵ふみ洗ひにするがよい之を日當りのよい所で乾かして棒でよく叩くとよいさうすると毛が立つて來て新しいもののやうになる

頭髪の手入れと 染め毛に就て

毛髪の手入れは、婦人に限らず、男子も忽にしてはならない、兎角男子は、毛髪に對して、餘りに無關心で、アタの強い石鹸で度々洗つたり、さもなければ、フケを溜たりするが、その爲めに毛髪毛根の傷害を起し、年若くして、毛髪の變色や、脫毛を來す事がある、婦人は、三月に一度位の洗髪が適度で、粘着力の強い、不純な香油は避けねばならぬ、又赤毛や、白毛縮れ毛等は、體質から來る先天的なものもあるが、後天的に、手入れの不注意から來るものが多いそれを防ぐには、毛髪を淸潔にして、その生長を待つのが肝要であるが、早道としては、完全な染毛に依る外はない、在來の毛染液は、有害物を含んでゐる物が多く、毛髪を損ね、皮膚を損傷する嫌ひがあつたが、最近獨逸のケミッシエ、ウエルケ、ファイト會社が、毛髪の黑い東洋人の爲に製したカートは毛髪と皮膚を、害する物を含まないので、男子は毛髪を短くして、十分に染る事が出來るし、婦人は三月目に一度位の染め毛で、毛髪の美しさを保つ事が出來る譯である

蜜柑 食べ過ぎると 杆皮症になる

▲これからだん〳〵蜜柑をたべる機會が多くなつてつい食べすぎることがありますが食べすぎると柑皮症といふ病氣を起します

▲これは手や足が黃色になるのでひどいのになると身體全體が黃いろくなります、これはよく蜜柑の好きな子供などに見うけます

▲蜜柑は適當に食べますと美味しい上ビタミンCがありますから身體のためになります又便通をよくしますから果物としては結構なものです

▲けれど子供などは量を過ごし易いものですから氣をつけて與へねばなりませんが一日に三個位にとゞめて置くと結構です

硯の塵

◇「出版界七不思議」といふやうなものがあるとしたら、初手ッ端に、指を屈してもいゝのは、キングの五十錢定價である。あれ丈立派に、あれ丈內容の盛り澤山な、又、あれ丈廣告から宣傳迄苦心してある大冊が、附錄付五十錢といふのは、間違ひではないかと思はるゝ位◇尤も、大日本雄辯會でキングを發行したのは、日本全國至るところ、どこの家へ行つてもキングが備へてあるといふやうに廣く行渡らせようといふ考で、始めから儲けぬきにしてかゝつた仕事なさうな◇「民衆激化の紙上大學だ」といつた人があるが、成る程さうかもしれぬ子供から年寄に至る迄、誰がよんでも面白く爲になるやうに出來てゐるので、趣味と實益とをかねた民衆雜誌としては、理想的であつて、是迄に是非とも、此ういふものがなくてはならぬ筈であつた◇流石雄辯會で、國家の爲に民衆の爲めに、あらゆるものを犧牲にして、若々しい、絕えず働いて止まぬ新しき使命の上に生きようとする誠意と熱心と努力とが、誌面の上に現はれてゐる。此種のことは成さうとしても、事實は容易に成し得られないし、又此ういふ事は眞似て欲しいのだが、是ばかりは眞似ようとしても眞似得られない事である。莫大な損耗をも厭はず前で、此犧牲を進んで成し遂げようといふ奉仕的觀念は、推賞に値する天下の美擧であり快擧であるといはねばならぬ

コドモラン

山びこ　日出二年　河田

山びこのこゑはどんなものかとおもつてそうけいじの山にのぼつて『おうい』といつてみたけれど、なんのこたへもなかつたので、もちへかへつてきひてみましたら高いきゆな山と山とのあいだでなければきこえぬ、とおとうさんがいひました。けふ學校からかへつたらどこか高い山と山とのあひだに行つてためしてみるつもりです

初冬の朝　京畿江西公立普通學校三年生　金　裕　信

冬の長夜も明けた。戸外を眺めると驚くばかりに眞白な霜だ『昨日寒かつたからな』と思ひながら冷い手をこすり〳〵庭に出て見ると草木は皆霜におほはれて寒さうにうなだれている野原へ出て畑の間を歩くと氷の樣に冷い風が顏にあたつて思はずぶる〳〵とふるへあがる。向ふの家々は霧の底に沈ふ。其の橫合から曉の光を受けて、白くきは立つた小川の氷が見える。道傍の枯芒に宿る霜は薄綿を敷いたやうで、それに朝日がちら〳〵と輝いて、霜の穂先を見るやうだ。かへつて朝の掃除をしようと、もときた畦道を急ぐと何處からともなく『ひどい霜ですなア』といふ寒さうな聲がする。一つ二つ深呼吸をすると吐いた息が煙のやうに顏にまつはる。風もないのに桑の葉がはら〳〵と音を立てて地に落ちる隣の家の屋根が日光に當つて霜を被た瓦から水蒸氣が立ち上つている。空は淺黄色に冷く晴れて他の囀りがあちこちからやかましくきこえる。

登校競走の時　阿部　とし

『よういーどン』の聲と共に私は一さんにかけ出した。

御ほうびの頭だけないことは、前からわかりきつてゐる。けれども私はあるだけの力を出して走つた ずらりとならんだ紙の一番手前のを掴つてはしり出さうとしたひやうしに、するッと紙は手からすべりおちた。

『シマッタ―ッ』

と私は心の中でさけんで又拾つたかばんをとつた時には もう帽子をかぶつてゐる人さへあつた。殘念だ〳〵と心をふるはせて教科書をあさつた。

いくらさがしても〳〵殘方の本がない。しかたがないので地理と修身だけ入れて夢中になつてかけ出した。見物席の方では

『阿部さん。しつかりネッ』

とおうえんして下さる聲も聞えたがそんな方にはふりむきもせずに上るだけ足を上げ、ふれるだけ手をふつて一さんにかけた。

決勝點についた時はもうおそかつた。私はくやしさと腹立たしさとで一ぱいになつて、しをしをと見物席へかへつた。

山びこ　日出二年　富田川

ないちのをぢさんのうちは、すぐ上に山があります。どちらを見ても高い山がならんでゐます。私はいつも山に行つてあそぶことがすきです。ある日朝早く山へさんぽに行きました。すずしい風が吹いて、いきもちがするので、大きいなこゑで、しょうかをうたひますと、向ふの方で、私と同じうたをうたふものがあります。ふしぎにおもつて『だれだ』といひますと向ふで又『だれだ』といひます。おかしいとおもつて、よく見ましたがだれもゐません。それでうちへかへつて話しますと をぢさんはわらつて、『これはいものではありません。それは山びこです。おまへがうたつたこゑが、向ふの山へあたつて、又かへつて來たのですさ』とおしえてくださいました

お祭　普二　片山恒

朝お父さんと、兄さんと、僕と弟と赤ちゃんと、京城神社におまいりに行きました。神主がふえや、たいこの音にあはせおどつてゐました。行つて見ると、びいびいどんどんと、だいの上にのつて、おどつてゐました。よろいをきた人もとほりました。おみこしも、とほりました。お父さんが、『もう歸へらう。』とおつしやつたので歸へりました。

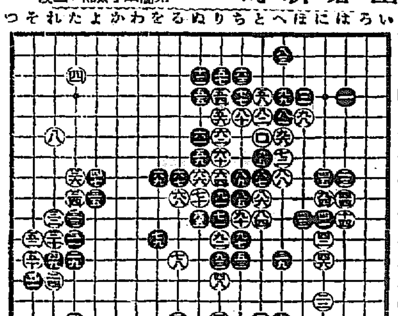
犬　咸興第一公立普通學校六年　李　正　錫

ぽちが子をうんだ。白黑のぶちと白がちのと黑がちのとである。よい名を色々と考へたが『ぶち』『白』『黑』にこす名はなかつた。

圍碁新局（五）

先　橋本宇太郎（二段）
　　林　有太郎（四段）

い　ろ　は　に　ほ　へ　と　ち　り　ぬ　る　を　わ　か　よ　た　れ　そ　つ
一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九



●八一 へ五　○八二 と五　●八三 へ二　○八四 と十
●八五 ち九　○八六 と九　●八七 と八　○八八 へ八
●八九 ち八　○九〇 ち十　●九一 り九　○九二 り十一
●九三 り十二　○九四 に九　●九五 と七　○九六 へ六
●九七 ち十一　○九八 ほ五　●九九 へ四　○一〇〇 と六

よこねは切らずにこうしてなをす

橫根やカンソはイクラ患部ばかり手當しても中々治りにくいものである。たとへ一時治つても再發するが多い其原因の病毒さへ取つてしまへばスックリ治つて再發や內訌の心配がないどんなに赤く腫れてゐてもうづいてたまらぬ橫根やカンソでも色々手をつくして治らぬ人も一時も早く漢方の結毒內掃丸で其病毒を取り去ればうづき痛みは二三日で止まり自然に腫れも引くから注射したり切るのを嫌がる人も服藥丈で祕密にキット治る又切つたり注射したのに服藥すれば病毒がスッカリ取れるから早く治つて安心が出來る此藥で治つた人が數知れない位で喜んで居る人があるから禮狀をよせる人が山々ある此藥は全國中で山治つた實驗を持つて居る家傳藥は外にない本家に限り親切に說明するから御來店或は手紙で遠慮なく御尋ね下さい

橫根、かんそ、治りにくい慢性淋病、梅毒、るゐれき、たちの惡い腫物や皮膚病の漢方治療
藥家傳藥　結毒內掃丸
十週分四圓五拾錢　七週分三圓五拾錢　二週分一圓　送料十二錢
京都市五條通御幸町西入　山本治兵衛　振替大阪一二七六八一

め

歳暮大賣出し
福引　景品　進呈
京城　龜屋

御贈答品は
蜂印にお決め下さい
全く實用向きで　萬人向きで
体裁も優美で　値段も格好で
美味しいので御婦人方やお子さん達にも召しあがれます
滋養がありますから知らぬ間に元氣よく健康になります
蜂印香竄葡萄酒

S-127　東京　近藤利兵衛商店

御用心　感冒は萬病の基
たんせき　ひきかぜ　聲をよくする
淺田飴

定價　二〇錢　三〇錢　五〇錢　一圓　二圓
東京　本舗　堀内伊太郎

東拓の百萬石增殖計畫
政務總監の東上によつて決する

東拓會社の産米百萬石增殖計畫に就ては[illegible]以來[illegible]と協議中であつたが具體的に確定なり東拓として[illegible]實現を希望して居るもので總督府でも[illegible]せるものと思はれ政務總監の東上を待ち[illegible]と交渉の上多分は[illegible]決定實現するであらうと

決するが同社は明年一月更に一層[illegible]の機械增設を行ふ由で夫れが實現すれば最高四千キロの送電が可能と云ふ事で現在の送電量に比し三倍以上に增加する豫定だから豫定通り行けば第二發電所の工事は餘り急ぐ必要はない譯であるが第二發電所工事を斷行するとせば資金を用意せねばならぬ[illegible]町の新設工事も急に着手する必要なく[illegible]も現在の儘で[illegible]した支障なき模樣であるから此方面の新規事業は見合せる

小作料收納

[illegible]小作料收納状況は本年[illegible]にて十日現在に最[illegible]九分の收納[illegible]は約一ヶ月後れた[illegible]に達するべきも其他は年內に終了する見込である又京城支店にては約九割の成績にて廿日迄に[illegible]を以て切上ぐる豫定

府內各行帳尻

十一月中旬に於ける京城府內組合銀行の帳尻は預金六千五百六十二萬一千六百五十九圓貸出六千七百六十五萬四千九百六十七圓にして十月末に比し預金に於て四十三萬四千[illegible]貸出に於て六十九萬[illegible]を示せば左の通り

	預金	貸出
鮮銀	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
第一	[illegible]	[illegible]
安田	[illegible]	[illegible]
十八	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]
漢一	[illegible]	[illegible]
東海	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

京畿道 標準米配付

大正十三年度京畿道穀物檢査標準米豆は既報の通り去月二十六日穀物檢査所仁川支所に於て[illegible]の同[illegible]に諮問の結果に基き其筋に承認中の處十一日附を以て承認せられたるを以て管內各穀物檢査支所には勿論一般の[illegible]

客月勞銀低落

[illegible]京城勞銀は明治四十三年七月を百として當月二二四の六を示し前月の二二四、七八に比し低落を示し同月を百として當月は九[illegible]を示した因に最高記錄は大正八年十二月の二九八、七六である

東拓の糴買占說
何かの間違

[illegible]慶尙南道管內に於て東拓が籾の買占めに着手し[illegible]地方到る所の反感を買ひつゝあると傳へられて居るが右に就き[illegible]は左の如く語る[illegible]東拓が籾を買つた事實があれば夫は何か[illegible]であるまいと思ふ[illegible]

電氣來年計畫
新規は見合せ

[illegible]

近郊重役會

【東京電報】近郊鐵道は十二日重役會を開き重役補缺の件に付き協議し島村社長、宍戶專務、安田取締役は留任、缺員取締役の補缺として新に白仁、土方、各務、大樹の四氏就任に內定した

諸會社總會

京城信託會社 では來る二十七日午前十時より商業會議所に於て第五回定時株主總會を開催今期決算案を附議する筈である當期利益金及處分案は左の通り
當期利益金一千四百四十八圓三十六錢▲前期繰越金一千十八圓二十二錢▲合計後期繰越金二千四百六十六圓四十八錢

朝鐵重役會 朝鮮鐵道では來年度豫算其之に伴ふ新規事業等に付き年內或は明春早々東京に重役會を開催する事となり居れるが伊藤常務は右用務を携へ十六日頃東上し其の東京常務と會見の上本月下旬又は明春重役會を招集開催の筈

小麥春高豫想

目下不需期に於ける麥粉は綠ダイヤ五圓十錢二圓五圓二十五錢艦五圓十五錢見當を唱へ一時の高値に比して約二十錢見當の安値にあるが海外原料は本日入電十二月末一弗六十仙四分の三と一仙八分の七高を[illegible]世界的減收に依る原料小麥の昂騰は今後製品上に響くと共に目下の市價にては到底採算不引合となり先行一段高は免れぬ所であらう

砂糖鈍感保合

內地會社筋は既報の如く糖價維持策として廿七日三十錢以下の不賣協定を爲し[illegible]以下[illegible]を防止しつゝあるが當地市場は以上の強材料も頗る鈍感で昨今は二十七圓五十錢と內地相當の關係を示し一方需要期に入りながら購買力は不振の結果先行懸念に急はして手合せなく頗る閑散の商狀であるが目先き現狀推移と觀られて居る

大豆昂騰氣配

降雪のため出廻を鈍らせた大豆は一方米高に連れて各地の手當買[illegible]の結果は年末閑散を豫想されてゐた[illegible]も昨今に至り[illegible]物二十圓八十錢、金斤物二十圓五十錢と一、二十錢高の[illegible]を示すに今後尙米價の昂騰に從ひ[illegible]二十一圓臺突破の商狀を見るかとも云はれてゐる

鑛力先行樂觀

小康狀態に在つた鑛力は結氷期に逼入ると共に相場は英國物百封度十八圓五十錢、米國物十九圓四、五十錢まで[illegible]を呈してゐるが目下需外品を輸入すれば割高であり殊に目下主務者において考研中の關稅改訂が發表されるとなれば到底現在の市價にては採算不引合となり自然値上げは實行される筈で如上を綜合して當業者では[illegible]の態である

土地商租問題 近く提議

【奉天特電】容易に解決を見る能はざりし大倉組支那側の奉天市街電車敷設も漸く相互の諒解を得たるにより[illegible]を見るべく今回は[illegible]解決を見るべき狀態である又土[illegible]商租問題も[illegible]氏の[illegible]

迎日郡の稗秋獎勵

【浦項】迎日郡では[illegible]秋稗[illegible]更に[illegible]の獎勵を行ひ二尺の[illegible]に付き[illegible]枚の[illegible]を以て管內十八面に向ひ稗拔きの大獎勵をなしつゝあつたが[illegible]四十三千六百八十四束に及び之が[illegible]を十日郡廳に於て[illegible]等一人生牛一頭、二等二人[illegible]三等[illegible]五人同上四等[illegible]三十人スコップ五等[illegible]四百五十人で非常な盛會であつた

時計組合總會

京城時計[illegible]組合にては[illegible]十三日午後一時京城商業會議所に定時總會を開き本年度決算報告豫算を承認し役員改選は組合長[illegible]氏[illegible]

京取仲買認可

京取にては[illegible]府市場新規仲買人[illegible]中であつた[illegible]十一日當局より[illegible]の內示あり十四日中に正式認可[illegible]を得べく[illegible]

海外經濟電報 (十三日)

倫敦銀塊	三三片十六分の一
紐育銀塊	六八仙八分の七
米國棉花ミッドリング	四分の一安
現物	九三・[illegible]圓
先物	九二圓
印棉	三十錢高
英米鋼	四弗六九仙丁度
スチール	八分の三安
アナコンダ	一二七弗二分の一
	四一弗二分の一

鮮銀帳尻 (十二日)

發行高	一[illegible]	增[illegible]
正貨準備	[illegible]	增減ナシ
限外發行	[illegible]	增[illegible]
貸出高	[illegible]	減[illegible]
日銀帳尻	[illegible]	

株式 (十三日)
警戒嚴重
押目買氣强し

前場下押 昨日下押しの氣先今朝も引續き大阪大新八十六圓二十錢から五圓四十錢の續落を入れ警戒至極厳しき折柄とて一部買方の利喰賣り以外には目立つた手口なく場面閑散を呈したが押目買氣强へず結局大新は五圓九十錢と小安きも大阪を上廻り其他は譲らず鐘新は大阪二圓盤の高報に一圓六十錢まで買物ありしも賣派は方外乘手ら鐘新[illegible]光り其他は稍不味の商情であつた(短期前日比較)

▲京取十錢安▲仁新保合▲大新二十錢安

後場大新高 後場は大阪大新八十五圓八十錢より三十錢を安值に五圓八十錢引の保合を入れ依然警戒しきも先高見越しに大新は六圓五十錢と跳ねたが鐘新は成行賣り百一圓ドタと落し跡二圓カイの氣配を示し京取其他は小安く閑散裡に大引(短期前日比較)

▲京取十錢安 ▲仁取一圓安▲仁新二十安 ▲鐘新一圓二十錢安大新六十錢高

出來高

	出來	不申
▲長期	一、[illegible]	一、八〇枚
累計		四五〇枚
▲短期	二八、	四八〇枚
累計		

此邊一と鍛練か
先高見越に底意强硬

大新は昨不味の商柄を示した今朝更に五圓四十錢の續落を入れたが歲晚接近の折柄とて双方共至極愼重で殊に昨前場の唱値から今朝にかけて買方大手筋が殆んど利入れを爲したる跡とて殊種の手筋も現はれず至極不氣乘の場面となり結局五圓九十錢と下放れを告げたが人氣は歲末關係から至極目先觀に支配され居れる觀があり大新買人氣も漸く一巡の振合があると觀せられて居たが併し此邊の安値は書き入れあると共に鐘新堅强の氣配と春高を見越されて居る折柄丈けに結局は買ふべき時機ではないと解され押目は直ちに買はるゝと云ふ有樣で今の大引も大阪より五十錢方上鞘を廻り押目買氣は依然强く不味の裡にも嗳りの商情を呈して居る次第である要するに目先としては此際大新八十五六圓處を中心として一と鍛練後にあらざれば素より大は期し難きものと觀測し鍛錬後に於ける歲末掉尾の一振を期待され底意は依然强硬である

新春に持越す

株の前途樂觀と買方の努力充實せる爲めに押目は直ちに買はんとする氣勢を[illegible]めであると稱され强調の裡にも高低相繋く何んとなく不安定の姿であるが目先觀として[illegible]は全く綿綿の目先觀と一致し主として綿絲の騰落如何に因るものと觀られて居るもし然りとすれば大ならば大體明年上半期の一と相場が見定められる事であらうが先づ夫れまでは綿絲の商況に囚れて動くの外なからうと

京取は相變らず双方自重して見るべき手合せも行はれず至極不氣乘の商情を呈し相場も殆んど釘付のまゝであるが京取としては過般來値頃安と大新高即ち大勢高を機會に買上げられたもので既に此邊まで値上りを告げたに拘らず一般人氣の附隨し來らざる今日としては今後相當の材料出現に待たなければ容易に買進み難いのは勿論で殊に目先何等の買材料なく閑期とされて居る大新が昨今の如く問題へ模樣となつては勢ひ氣永く轉換の時期を待つの外なき一面鐘新も春高見越しの人氣旺盛なる折柄として安値を追つて迄は賣進み難く斯く釘付けの商情を呈して居る結局新春に持ち越すの外ないものであらう

大新先高見越

大新は前場下押しを告げ後場の大阪は五圓八十錢から三十錢を押し跡六圓ドタから五圓八十錢と戻し氣味は鈍きも當市場は六圓五十錢と寄り跡五圓九十錢と跳ね大阪より七十錢方上鞘を廻り先高見越しの人氣頗る優勢であつた

前場手口 ▲京取、吉見、金龍ウリ、白井、田中カイ百枚▲仁新、新田ウリ、南カイ四十枚▲大新、吉見三百、成清、南、紺ウリ、白井百五十、洪柱、田中、金秀、市川カイ五百枚

仁川米豆取引所仲買人
豊仲買店
電話長[illegible]

短期喰合尻

▲京取短期高四、四一〇

賣		買	方
吉見	二三〇〇	有田	三九〇
田中	三八〇	洪柱	四六〇
成清	一五〇	金龍	二一〇
南	四七〇	李吉	一一〇
市川	一三〇〇	定岡	三三〇
代引	一六三〇	金秀	一七〇
		関緒	一五〇

▲大新短期高四、五二〇

賣		買	方
吉見	三七〇	有田	六三〇
成清	一一〇	白井	六三〇
新田	七七〇	洪柱	四八〇
南	六七〇	金龍	一二〇
白樂	三五〇	田中	四四〇
関	三六〇	李吉	一〇〇
市川	二〇〇	定岡	一八〇
代引	一九八〇	金秀	二一〇
		朝鮮	三八〇
		越市川	五三〇

鐘新頗る强硬

鐘新は今朝も綿絲高と共に大阪百二圓盤の强調を入れ當市場は百一圓六十錢まで買物あり賣方は方外の高値賣りを唱へて遂に出合なかつた鐘新が周間の一服狀態の中に獨り强硬を呈して居るのは減配突込過ぎの反動と綿絲高に因る新

現株出來値 (十三日)

銘柄	前場 常限	前場 先限	後場 常限	後場 先限
京取 引寄				
仁取 引寄	八九〇		九〇〇	
新同 引寄	三三〇			
新同 引寄				
鮮銀 引寄				
殖銀 引寄				
商銀 引寄	九九			
新同 引寄				
新同 引寄	三四五			
同新 引寄	六五			
殖銀 引寄	四二〇			
東拓 引寄				

短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取	一二五四	一二五〇		
京電	一二[illegible]			
仁取	九九〇	九九〇		
大新	八五六六	八五九		
[illegible]				

仁川米豆取引所仲買人
㋮廣澤正次郎
電[illegible]
米雜穀貿易肥料賣買
㋮廣澤正次郎
仁川宮町二丁目 電話長三〇番

鮮平銀

▲十二日後場 安 寄付 一九九五 大引 一九九五
▲十三日前場 寄付 一九九一 大引 一九九一

安東株式

▲十三日 大新 寄付 八五〇 大引 八五〇
鐘新 一〇一二〇 一〇一七〇

大阪短期取引 (十三日)

銘柄	前場 寄付	前場 大引	後場 寄付	後場 大引
大株新	一〇二八〇	一〇二七〇		
大阪新	八七九〇	八七五〇		
鐘紡新	八一〇〇			
東新	二八五〇			
阪神	四〇四〇			
日石新				

大阪長期取引

銘柄	限月	寄付	大引
鐘紡	同新	七〇五〇	一六六〇
東株	同新	四八三〇	一一五〇
紡績	同新	一〇九三〇	三二一〇
富士紡	日新	六八〇〇	一八一〇
東電	同新	一二〇〇	二五〇

東京現株

銘柄	前引	大引
京取	二五〇〇	二六〇〇
仁取	九一〇〇	
仁新	三二〇〇	
朝鐵	七〇〇	
京電	二〇〇〇	
朝新	一一五〇	
東新	一〇二〇〇	
大新	八六〇〇	

以上日歩二日分

東京定期 (十三日)

[illegible]

米況 (十三日)
仁川期米
前場焦付

天候晴天大阪前寄三十九圓七十九錢と變りなき移りに當所も活氣乏しく先三十五圓十錢と寄付大阪二節六十六錢を入れ三節五圓〇一錢と押したるも大體が小相場觀の折柄にて安値は買物潮く大阪三節七十錢より七十二三錢處の持合ひ移りに六節中四圓六十五錢先十錢上り七節十三錢と引締り小口買方の手詰め急ぎに〇二錢と押して持合ひに大引

後場も膠著

大阪後寄三十九圓六十六錢と三丁安を入れ當三十四圓三十錢先五圓〇一錢と一丁安に寄付大阪跡六十錢臺の焦付移りに五六錢を採み結局四錢と釘付に大引

双動機待ち

手力筋の腰入れ案は提灯筋の年末期待に何れも前一杯の玉を仕込みて互に動機待ちの姿にある爲め取引は減少し相場も一高一低の小往來を繰返して居るが然し此邊久しく採合ひの揚句であり又先限の納會である爲め十四日の日曜明けより何れにか動き足がついて掉近の關係から掉尾の一波瀾があらうと觀られて居る

鮮米次第

政阪相場の鍵を握つて居るものは何と云つても鮮米である其の鮮米は不作の上に昨年よりは各地の移出數量が遙かに多い年柄であるだけに今後の出廻りは多くを期待出來ない之れから推すと賣派が失望を犠牲に多額の渡米を敢行して物も根が割安であるは根底から大勢を買へす事は至難であり却つて賣派の努力が水泡に歸するやも知れない然し此の年末から新正にかけて例年廻りし正米の出廻りが激増するとも其處に始めて山田の渡米が一大脅威となつて今以上の功を奏するかも知れない兎に角今後一二ヶ月間の鮮米出廻り如何が鬼ともなり佛ともなり明暗何れかに導くであらう

買方危まる

十一月中に於ける仁川港の輸移出玄白米は十七萬三千四百三十二石に対し其の中玄米は七萬七千二石を算し大阪四萬三千三十九石神戶七千九百五石の陸上げとなつて居るが其の內の大部分は山田の買附米として兎に角同筋の手許米として本月始めより昨十二日迄に相當送らしもの一萬千石內外に達せる模樣で其の他釜山群山よりも相當移送されて居るがあり此の當限に對しては抄なくも三萬石位の渡米は優に遂行し得られよう若しそれが果して買方が好く受切るかどうか年節柄拘いては面白くない米である上に十圓そこ〳〵の頭金が要り然かも銀行の警戒は嚴重でもあり例合一時は受切つたにしても此の苦しい重荷が後々に祟りはせまいかと一部の中には非常に危ぶまれて居る

各店の俵合せ

當	限	賣		方	買
丸イ	一二〇〇		金太	一〇〇〇	
金丸	六〇〇		丸マ	五〇〇	
丸玉	一〇〇〇		丸ウ	五〇〇	
			丸カ	三〇〇〇	
中	限				
丸ウ	四九〇〇		丸マ	一七五〇〇	
丸カ	三〇〇〇		丸福	一〇〇〇	
丸玉	五九〇〇		山布	一〇〇〇	
金丸	一〇〇〇				
丸二	四〇〇〇				
先	限				
丸ウ	四九〇〇〇		丸マ	二八八〇	
巴	七五〇〇		丸イ	一五〇〇	
金丸	四八〇〇		金太	四四〇〇	
丸玉	一二〇〇		丸福	二〇〇	
丸平	二三〇〇		丸大	七〇〇	
丸カ	二〇〇〇		丸タ	五〇〇	
丸ス	一七〇〇〇		山布	三〇〇	
			丸二	二〇〇〇	

米界餘聞

不景氣の祟りか市中の餅搗きも例年より遅れ杵の響きも未だ聞へない▲貴洲濟廣でもあるまいが相場の奴も餅搗きらしい動きがないので賣つた者も買ふた者も氣許り焦つて餅張り物にならないと云ふ擬様にないと愚痴をこぼして居る向も尠なくない▲然し四萬石近くの大阪組となつた相場だ一朝何か動機に觸れたら杵の上げ下ろしが激しくなる事は請合ひださうく悲觀するにも及ぶまい▲たら近來になく强硬であり又其殊に硬軟手力筋の腰入れ方と來に伴ふ提灯も可成り酷いて居るからこんな時には冷靜に考へ此處と云ふ急所を捕へて疾風迅雷に突入る事だ▲過日來店員を派して山田の買附米や鮮米の出廻狀態を詳細調査しつゝあつた阪地の鋭先が當所まで買手を伸して來たりする所を見ると何か値頃すべき高材料を捕へたのでないかとの臆測もある

京城穀物

出廻り沸々にて依然買物多からざるも年末關係にて中には金融上の手放し物もあり今朝は三等合格三十五圓六十錢四等三十二圓地摺玄米改良三十三圓御力三十二圓五十錢見當の持合ひ唱へながら底意は軟調含みである

仁川正米

丸ヤ角チ四等三十五圓二十錢前日比四等三十三圓四十錢府市四等三十三圓四十錢信川四等三十四圓十錢改良上物十錢六厘在來物十錢四厘見當なるも取引は閑散である

釜山正米

現物改良都三十六圓七十錢神力三十五圓九十錢大豆十九圓八十錢▲一月中限三十六圓〇八錢より十錢▲一月末限三十六圓二十五錢出來高五千石

群山正米

現物全羅三等三十七圓六十錢四等卅六圓二十錢一番一月末限三十七圓十三錢より二八錢▲二番一月末限三十七圓二十三錢より二十錢出來高一萬三千四百石

大邱正米

現物改良都三十五圓九十錢神力三十五圓十錢一番一月末限三十五圓八十二錢より八十五錢より九十錢▲二番一月末限三十五圓八十錢より八十七錢▲三番一月末限三十五圓八十錢より九十錢・四番十錢より七錢出來高二萬三千石

鎭南浦正米

一月末限三十五圓七十錢出來高五千二百石

江景正米

十二日夕出二月中限三十七圓十錢十三日落場二月中限三十七圓十五錢

最新編纂 東豆取引參考書 代金送料五十錢
週刊 ㊝通信
公平にして確實なる穂密の張弱材料を蒐集し
御判斷を待つ
仁川 ㊝通信調査部

大阪三品 (十三日)

限月	前場寄付	後場大引
十一月限	三八七九〇	三八九七〇
十二月限	三七六九〇	三七五〇〇
一月限	三六六九〇	三六五二〇
二月限	三五六一〇	三五六二〇
三月限	三四九七〇	三四八六〇
四月限	三四七〇〇	三四六〇〇
五月限	三四六〇〇	三四五五〇

東京 (十三日)

	前場	後場
一節	四一〇二	四〇八一
二節	一〇〇一	八二四
三節	一〇〇九	八一〇
四節	一〇〇〇	八二

大阪

	前場	後場
當	三八七二	三八七九
中	三八八三	三八〇〇
先	三九二七	三九一一

引跡氣配六十五錢

神戶

	前場	後場
寄付	三八八九	三八八〇
止め	三八八三	三八八六

下關

	前場	後場
寄付	三八九〇	三八八四
止め	三八八四	

桑名

	前場	後場
寄付	三九八二	三九六五
止め	三九八〇	三九六九

大阪三品

限月	前場寄付	後場大引
十一月限	三八七九〇	三八九七〇
十二月限	三七七六〇	三七五四〇
一月限	三六六九〇	三六五二〇
二月限	三五六一〇	三五六二〇
三月限	三四九七〇	三四八六〇
四月限	三四七〇〇	三四六〇〇
五月限	三四六〇〇	三四五〇〇

強盜

[illegible]

入監中に舊惡露見

[illegible]

お寺と教會

▲京城組合基督教會(南米倉町)十四日午前九時卅分日曜學校、午前[illegible]

▲日本メソヂスト教會(旭町三丁目)日曜午前九時半、禮拜說教午前十時半「父なる神」井上牧師、傳道午後七時半ハルビン

教員研究部會

[illegible]

軍隊毛布 特別處分
極大判二枚掛 一枚タッタ貳圓 一枚特上參圓也
本品は軍隊用として[illegible]製造を注文を受けたるもの[illegible]
[illegible]

四季の温泉は
朕の樂都
別府！旅館は
高砂屋

旅館 高砂屋
眺望！風景！誠意！に居心地よき高砂屋
電話九四〇番

寫眞は旭町二河原へ

[illegible]

津の國屋小染
小金井蘆洲 【三十六】

○ヘン、辰ッ、辰ァ、○大きなことを云つてやアがるぜ、この人込みの中へ來やアがつて診療をやろうなんぞに...[illegible]

傘提灯商 本町四 富士屋 電話本二五六番

御家族的日本家庭料理 牛鳥魚類 すき燒 京城食堂 電話本局二二六番

鈴木軍司令官巡視

【大田】朝鮮軍司令官鈴木莊六大將は過日來鎭海馬山大邱等巡視中の處十四日特急にて大田着[illegible]十五日[illegible]大邱[illegible]十六日特急にて[illegible]の豫定

南柯忘年句會

南柯吟社京城支社十二月例會は忘年會を兼ねて十四日午後六時より市內永樂町橋本南堂氏方(京城日々新聞社前)にて開催すべく一般同好者の出席を歡迎すると(會費三十錢)

將棋新手合 (六)

東京日本橋夏野新和[illegible]六段 先手 △ 五段 [illegible]

物理療法
一般に施療致します
難病も適切の療法を施せば忽ち根治す
適應症
神經痛、リウマチス、[illegible]
京城日報社代理部 電話[illegible]

十二月十五日

[illegible]

年末年始の

兒玉關東長官

老人の凍死

京城日報（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 印刷人
京城府太平通一丁目 京城日報社 發行所

陸軍だけでも七十餘名

……の犯罪である、是等は裁判所で……もある。十日には……の白瀬知大尉……決確定すれば、官職及び宮内省宗……が勳五等及從軍記章……狀等に報告があり、更に夫々……を又大將の甘粕正彥大尉も勳……されてゐる（東京電報）

論說一覽

脅威の再現（各新聞より抄錄）

英國議會開院式に當つて發せられた勅語の中には、例の新嘉坡海軍根據地建造の實行すべき聲明が含まれて居る。即ち保守黨政府はいよ〳〵同海軍根據地建造を續行することを決したのである。是實に我國に對する脅威の再現である。新嘉坡の根據地が主として防備の目的である事は明であるがそれにしても英帝國は何の必要があつて今日かゝる施設を急がねばならぬか。南阿首相スマッツ將軍は若し新嘉坡根據地建造の實施を見る如きとあれば、世界各國の協調と平和の大方針が根本的に覆へさるゝ虞れがある』といつた。英國政府はそれも構はぬといふのか世界は、漸く英米優越の露骨な示威時代になつて來た（大每）

獨逸の總選擧

獨逸總選擧の結果は社會黨並に政府與黨各派の勝利に歸したのであるが、總選擧の主題として政府與黨並に社會黨が國民に訴へた所は、國民が共和か帝政かの何れを選ぶやに在つたのである。從つて總選擧の結果から見れば獨逸國民の多數が、共和を支持し、獨逸現在の政情に於ては中央各派に政治的中心を置く外に安定なる政治運用の途なきを覺りたるものと云はねばならぬ。要するに獨逸政界の新分野は政治的安定の兆を示すものとして吾輩の最も歡迎する所である（時事）

旅大存廢問題

抑も旅順工科大學は日支親善を如實に行はんがために、將たまた、滿蒙開發に貢せんがために、これを目的として設けられたことを忘れてはならぬ。されば單に經費を節約するといふ目的のために、輕々にこれを廢止するといふが如きは寔に淺慮の沙汰であつて、國家の目的を忘れたものといはなければならぬ。（中外）

自由港としての浦鹽（下）

本社哈爾賓特派員　松江生

露西亞は官僚の國である、官僚以外には何物をも見出すことが出來ぬ。官僚に乘せられて嗤笑を買はざるやう注意せねばならぬ

漸く自由を與はれつゝある浦鹽新港に、通貨經濟が行はれ、經濟の恐慌が行はれるであらうか勞農政府の說く所に據れば商業、貿易は外人に依つて行はれることになる、しかし露人の總てを經濟界より驅逐して孤立せしめ、外人のみで之を行ふことが可能であらうか、其土地に住せる商人が加はらなくては、商業振興の妙味は全く無い、自由なき天地に自由港を開かんとするは、百年河淸を待つよりも難い。

ダレーン、エレベーターの如きも既に露人其他に依て計畫せられ五百萬金の資本を投じてさへ施設して見たが之れを滿へ付け得るであらうか、外商の架設申込を云々するが如きは、實價であつて信用することが出來ない、常に收支償はざるのみならず、進んで當らんとするものもなからう。而過般入港船の如きも、何の程度に達するかは明かでない、殊に烏鐵の輸送は十全を期し難く、金融關係も亦圓滑ではない。

叙上の如き狀態に在る浦鹽斯德が、何故自由港として開かるゝに至つたかと云ふに、自由港を揭出して世人の注意を浦鹽斯德に向けしめ、北滿特產物の輸送を東支鐵道に從つて獨占せんが爲めである東支鐵道は烏蘇里鐵道と協調を保ち、貨物の東行を策して浦鹽斯德に吸收せんとするのである。浦鹽斯德の解放、安全、有望、施設等を宣傳して、積極的なる浦鹽集注主義を實現せんとするに外ならぬ、乃ち浦鹽自由港問題は影であつて、其實體は東支鐵道の貨物獨占である故を以て哈爾賓は東行貨物の數量も增加するのであらうが、の貨物を知り、其眞相を見るに及んでは不安を感ずるに至るであらう何となれば自由港に依る輸入貨物の不振は、當然船舶の片荷狀態を繰返し、東支鐵道の營業を引いて欲返りの惡果を見るからである。

遺書

―朝鮮教育界へ―

浦項普通學校　村田 極

（十三）

理科教育は、電流の說明さへ教授者自身が危なつかしい手つきで二ボルトの電池をこねくりまはしてゐる位で、その教授の結果がどうして智識として身につかう。幼稚子の識別さへ明瞭でない師範出の訓導諸におまかせてはおやだ。

それ自身が確立の姿勢を取つて左肩の二寸も上つてゐる體操教授者が理智で兒童に肋木を使用させようとするに至つては滑稽を通り越して唖然ものだ。理智ではない智識ではない、あやふやな常識ではない、朝鮮教育は飽まで魂から魂への人格の教育だ。

而もこけおどしな官僚的、非教育的威嚴人格ではない。裝飾の鍍金をしつぼりとしめてその懐に直で迫る人格、春雨の如きやわらかな懐の人格、その自らの生活をそのまゝ兒童の肌にふれしむる教育こそはこの一大危機を救ふ唯一絕對なる教育なのだ。

朝鮮の初等教育界よ。藝術を抛打して白熱提燈を掲るのは今、たつた今ではないのか。

このまゝ二十年を過ごしたならばその結果が如何ようの形をとるか。世界人類の理想のまつたゞ中でどんな花火が上がるか。十指をそろへて大地と蒼空に太息し得るのではあるまいか。

（十四）

國を動かすものは情熱だ

情熱でなし得る教育は情操の陶冶の形をとる。かくして真の情操教育は生ずるのだ。真の大情熱家にして始めて真の大理想を語へ得る。生徒諸君な中學主義の徹底教授は方法にはこの意味の情操教育も放縱に見え、盲目的へも解決されよう。併し教育は理論や評判の問題ではない。小さな魂と自らの信念との交涉なのだ。

魂の源をふるそゝぎ、しつかと捉へた小さな魂を、絕對なる人格にまで押しあげることなのだ。今まで忘れて顧みなかつた情操の陶冶を今少し重んずること。理智と感服との程度にまで情操と、感情とを高めよ。算術にしろ、理科にしろ、歷史にしろ、國語にしろ、體操にしろ、唱歌にしろ、すべての學課の中に教育者自らの情熱なしに教育の効果を望むのは百年河淸を待つの沙汰。

而も夫が古い歷史を持つ新しい國民を教育する場合に於ておや。

『府廳新築物語』を讀んで

前京城府尹　吉松憲郎

◇『府廳新築物語』と題する京城日報の記事は小生の知らざりし最近の消息を傳へられ、府廳舍新築の落札既に終り京城の中心地點に御社の新築と相並び市民ホールとして又自治の源泉として輪奐の美を發揮するの日近きにあるを知り同慶の至りに堪えず。就中吉松君と自分の後繼者として遺漏なく此非業を完成せしめられつゝある君に對して異常の感謝と喜悅を感ぜざるを得ない。

◇既載の記事、大體に於て誤らずと雖も唯新築廳舍の敷地が谷府尹によつて決定せられた云々の一事は當時の眞相として傳へられたものではない、實に新築敷地の選定は府廳新築計畫中の最難點にして吾人最も苦慮したる處或は南大門小學校を移轉せしめ其跡へ或は長谷川町公會堂前の大觀亭に或は現日報社建物の所在地等二三の候補地あり之等に對して府協議會員の物議一般府民の異論百出し騷然として收拾すべからざる狀態であつた

◇然し小生等は京城府百年の大計を定むる上に於ては當時の京城日報社の敷地を措きて他に求むるを得ずとなし再三再四日報社長秋月翁に折衝し或は總督府山氏を强要し或は總督に懇請し幾多の曲折を經て現在の新築敷地を獲得したるものにして其當時の當局者の苦心は實に京城府發展史中の白眉の一つたるを疑はざると同時に當時の京日社幹部のよく大局に注意せられ課く之を吾人に讓渡したるの雅量に對して今尙尊敬の意を表するものである（本件の詳細は京城府國際村長尾兩理長並に當時の府協議會員田中半四郎氏及志岐信太郎氏等知悉せらる）

◇其後の本町候補地、官舍の移轉の如きは總督府新營財源捻出の一方法に過ぎなかつた小生御地退出當時既に現敷地を基礎とせる新廳舍設計圖も大略出來上り居り唯殘れるは現府廳舍敷地の賣却と建築資金の借入の二途にして之は後任者の解決に俟つ事となつて居た、然るに今回貴紙の報ずる處によれば此問題中前者は目下經濟界の不況ある爲留保せられ後者は貴紙の所謂『谷府尹の腕腦』によつて解決せられ近く御地に一大美觀を添へ得る事となつたのは實に谷氏の手腕に負ふ處で敬意と謝辭を吝まざる處である

◇然も之と同時に前者即現府廳舍敷地の賣却今後は永く府の負擔として殘され當事者の苦心の存する處となるべきも將來經濟界快復し土地投機熱勃興した曉に於ては此地は京城繁榮の中心點となり所謂淺草觀音前の如く或は新世界又は樂天地等の名に於て知らるゝ如き歡樂界の中心たらん事火を睹るよりも瞭かなるを以て府民は此時機迄忍耐せらるゝの勇氣を保持せられん事を懇望する次第である（東京牛込區東五軒町三五にて）

最近の犯罪（下）

警視廳鑑識係長　前田誠孝

實例の二　年齡の相違から起つたもの

大正十一年十月、茨城縣某町の二十八歲の女は淺草某町に住む五十六歲の男と結婚したが、夫婦年齡の餘りに相違するために自分の妾女に死に到らしめた後、夫婦は相談の上その死體の手、首、足等を切斷して一つの革鞄に收め東京月島相生橋から河中に投じた。

◇この事件は稀代の惡夫婦として世間の人心を寒からしめたものであつたが、其原因を究めて見ると、やはり老年の夫が若い妻の歡心を買ふために犯した罪に外ならない。即ち稀代の恐ろしい犯罪も夫婦年齡の相違が根本の原因となつてゐるのである。

◇金慾犯と見做される犯罪は非常に種類が多いが、其中でも自分の妻を金慾のために殺すなどは金慾犯の中でも最も恐るべきものであらうと思はれる。

◇次に金慾犯の實例を二三擧げて見ると、

一、大正十一年六月九日、午前十時東京日暮里町に住む二十九歲の某男は自分の二十四歲になる妻が相當の金員を貯へてゐることを知り、その金を自由にせんと迫つたが目的を遂せず、後自分の愛妻を絞殺し、現金及び衣類廿四點を强奪して逃走した。

二、大正十二年二月十六日東京市外某町の牛肉店一家を殺害した事件の加害者は曾て同家に雇はれてゐたことのある廿六歲の男であつた。彼は曾て住みなれたこと同家の勝手元を知つてゐたことゝ、恩義ある舊主人の家を金の欲しさに忍び込んで殺害したと云ふ點で、金慾殺人犯の中でも殘虐を極めたものである。

三、大正十二年二月二十三日、東京市外某町の六十九歲の男は四十四歲の養子のために撲殺された。養子は長女の婿であつたが、隣接某町の女易者と情を通じ、その間に出來た小兒を處分するために金額の必要に迫られたゝめである。この養子の心理をすこし探索して見ると、彼は養父の數十萬圓の財産を手に入れやうとしたのであつたが、養父長命のために目的を達することが出來ず不滿を抱いてゐたので、それが殺人の直接動機となつたのである。

◇以上述べて來た例は性慾と金慾から來る犯罪の主なるものであるが現代に於ける犯罪の大部分は思想犯を別にすれば、大抵金慾犯と性慾犯であると云ふことが出來るこの點は社會と犯罪の關係を研究するものにとつて見逃すことの出來ないことである。

隊商 旅物語（30）

昇太郎

ファトメの救助（G）

かうして凡そ一時間も眠つた頃しく瞼を照らすランプの光にふと眼を覺ましました。そして起き上つた時もまだ夢ではないかと疑ふ程驚きました。と言ふのはオルバーザンの天幕に居たあの可憐な小姓が手にランプを持ち、眩い口を捋らし笑ひに綻めて立つてゐるではありませんか。ムスタファは自分の腕を捻つたり、耳を摘んで夢ではないかとためして見ましたが。その姿はやつぱり消えません。

『わしの眠てゐる所へ來て。どうしやうと言ふんだ。』

弟は驚きをしづめて申しました。

『なあに。御心配には及びませんよ。』小人は申しました。

『貴方が何の爲め此處へいらしやつたか位はわたしだつてちやんと承知してゐます。又貴方の立派なお顏はまだよく私の記憶に殘つて居ります。が私が自分の手であの酋長を縛る手傳ひをしなかつたなら恐らくは貴方を見ちがへたことでせうよ。然し今は貴方に一つお願ひしたいことがあつてまいつたのです。』

『どんな用事でお前は此處へ來たんだ。』ムスタファは裏切られたのを非常に恐れて叫びました。

『勿論それは申す積りなんですがね。』小人が答へました。『實は私はもう大將と仲直りすることが出來なくなつたのです。私は却てそれを望んではゐますが、然し手ひのもとは言へば貴方なんですよ。だから私の願ひを聞いて貴方の妹さんを欲き度いんですがね。勿論これを聞いてさへ呉れゝば、一妹さん達を逃れて逃げる加勢も致しませう。が、斷然御承知ないとなら、此度の主人の所へ行つて優しく長の事を一寸話さなければなりますまい。』

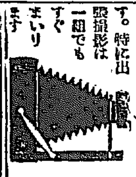
ムスタファは驚きと怒りで我を忘れました。丁度自分の望みが遂せられさうになつた時、此の馬鹿者が出て來てそれを邪魔してしまつたのです。かうなつてはもう、此の小さな怪物を殺してしまふより道がないと思ひましたので、弟は跳然から小人を目がけて飛びかゝりました。然し小人は何か此のやうなこともあるだらうと豫期して居たらしく、不意にランプを落して姿をかくし、闇の中を地獄の鬼のやうに助けを求めながら飛びまはりました。

中華食堂は是非 花月食堂 黃金町三丁目角

ゐのくち式 渦巻ポンプ
大阪北區堂島ビル内 大阪出張所
東京荏原郡南品川 荏原製作所

丸ノ内ホテル
東京驛前
新築鐵骨鐵筋コンクリート十階建
民衆的設備完全
宿料 一泊 金4.50 金6.50

寫眞は何故流行る？
流行る寫眞屋寫眞が上手
安くて！早くて！美しい！
寫眞がよいからますゝ流行る
六枚取き二十五錢から
どんな大判でも
特に出張撮影は一回でもすぐまいります



京城本町 寫眞館 マツシマ
本町一丁目電車終點角 電話本局一三五八番（上階郵便局前）

月收五百圓
小資本で冬季特に賣行良き生活上必要品日用品付法有照會あれば返送
名古屋市中區薬袋町廿九地 丸八商會

最新刊
泉鏡花著 鏡花選集 三、一五
永戸俊雄譯 放蕩親爺 二、二〇
丹藤晴太郎 死の勝利 一、八〇
伊藤武雄譯 群衆人 一、六三
中村吉藏著 聖出物語 二、七三
蓮野古之助 結核征服 二、四一
根岸海若 西洋の女 一、五七
藤田一枝譯 氷河時代 一、六八
米田正二郎 吉ぶの跡 二、一〇

京城 大阪屋號
振替京城二五七三番 電話本局二〇八六番

世界一の娛樂雜誌
苦樂 新年特別號

仇討出世物語（が又こ見られようか。深刻なるテーマをいかに巧妙に描出したか。神木の梢にとまる一羽の鳩を射止めんとして友人の間に起る悲劇。凄惨なる相討にからまる人間運命の種々相。）菊池寬

本性（今年竹に對して正宗白鳥氏の曰く「本年の小說界中で一番いゝ作であらう。今の若い人々のよく人情の裏まで知つて居るのには感心する」と。花柳を材とすれども是れ一篇は人生の縮圖、人間の眞相。）里見弴

映畫劇筋發表
『影』……（一等）渡邊裕
日本以前……（二等）田中柿里
戰ふ人……（三等）山口康藏

懸賞 水 十二夜 露西亞犬（間島の宗匠、露水さんの愛犬パスそれが主人公として浮世の外も浮世の内なれば、喜怒哀樂も詮方無く、土臭に籠々たる所、思はず笑ひあふる）吉井勇

榊原高尾（芝居見物）清水三重三
籠釣瓶（芝居見物）名越國三郎

誌上映畫大會（オフセット三十二頁）
ホワイトシスター
シラノドベルジュラック
ドロシーバーノン
スムールー
キーン
ニーベルンゲン
俳優爭奪戰と高村
監督連盟オチヤン
撮影所の隱語
女優戀愛觀
ある日の五月信子
嘆きの孔雀
ベティカム
プリンの家
森靜子の近作
グリヒイスパ社入り
十大映畫人氣投票
再生の栗島

懸賞俳句短歌發表と募集
▽文樂座の十一月
▽俳句 藤原遊魚

孫逸仙と張作霖（餘りにも三國誌的な張作霖と孫逸仙。）革命 隱士
▽ある貴族の秘密 志村茲次
▽女の友人 マクスオレール
▽中島松堂 月岡小五郎
古今笑府（古今東西に耳りて一口噺のいろ〳〵同種類の中ろにちつて粹然。）富士川游
▽口繪（扉繪）鏑木清方
▽口繪（十二年劇壇寫眞集）村岡欽高撮影

廿三錢の心持（頭を解かす戲作内に輕い皮肉さ諷刺當今戲作壇の第一人者。）森曉紅
佐竹騷動秘錄（始められし惡人輿の鐵棒師賭を突くし新人が新研究になる史譚。）空々堂不空
漂流船（絕海一片の孤舟一人死し一人病れ日々に去り行く人生縮圖の如し。）山崎德吉
水曜日の友達（輕快なる物語として作者獨特のもの惡友、善友、良友の活躍。）木村泰雄
蓮華往生ぶんの話（江戸巷間中の奥味ある一節を江戸通の作者が書いた珍しい話。）正岡蓉
良人（新進女流作家の體驗的好小說、良人を描いて興味津々。）大橋房子

神州纐纈城（一大怪奇、神出鬼沒、計り知られざる結構の雄大戰國時代に材をとつて血にて染めし纐纈城の離羽織、信玄滅亡裏面の怪事。）國枝史郎
槍持定助（新國劇上演臺本として講談より出で、より以上におもしろき下僕定助の悲壯なる運命、活劇にして又情味豐かなる一部物。）岡榮一郎
剛直一代男（御侍士頭の小出重三郎、近衞家の定紋打つたる提灯が供先を切つて何うなつたか、謠曲の一節を口吟みつゝ城下より消去る迄）佐々木味津三
歌姬（一大ローマンス。その名の如き歌姬の妙しき物語發端に描かるゝ一人の薄倖なる處女、彼女は如何にしてその第一歩を踏出したか）三上於菟吉
仲藏自敍傳（仲藏は定九郎で日本一の名優その裏に潜む名人生活の種々、作者は舞臺史研究家としての大家。此人によつて描かる名優自敍傳。）小山内薰

日本名勝三十景（先に傳說名所を描いた作者は新にして其纖細なる技巧を以て日本の名所三十景を描く風色動かんとして其境にあるが如し。）水島爾保布
小春お絹（江戸巷間女手品師のローマンス小春さいひお絹さ呼ぶ美しき手品師さいふ怪しくも艷な名の下に躍る。）林和
泥棒のポケツトから（泥棒さは人の家へ入つて物を盜む、これは又泥棒のポケツトから金を盜んで――それから何うなる、世にも不思議な探偵物語。）和氣律次郎
波の鼓（大近松の堀川波の鼓をアメリカの女より考へ起して縱横自在に戲圖祭畏中の變曲時。）直木三十三
白水翁の卦（當るも八卦、當らぬも八卦さ雖もこれはこれ物凄き易者白水翁の卦、人の運命の不思議なる物語一篇驚然。）小栗健次
當世大俗談（これは當世の與山人。劇界の第一人者が見たる世相のいろ〳〵皮肉と諷刺の種々に一讀興を打たしむるもの。）岡鬼太郎

漫畫脚本 梯子と盥（彌次喜多いよ〳〵活躍して、梯子と盥の一曲、いろ〳〵面白いが中にほろりとする所もあればびりゝとする所もあるといふ岡本先生得意の一塲。）岡本一平
慈善鍋（作者は當代隨一の人氣男。花柳界に材を取つた名篇。一私、一昨日の晩、シィさんとね。――あの人ミッィさうなつちやつたのよ」と語り出す飴屋の可憐なる困惑。一夜の貞操の代金全部を慈善鍋へ投げ入れて、彼女は初めて救はれたやうな氣がした。）久米正雄

特價壹圓
大阪市谷町五丁目 プラトン社 振替大阪四五番

……社主催……發表以來反響が頗る盛んで今や……投數を遙かに超過し來る卅一日締切日までには恐らく非常な數に上……少くない。切角廣告に親しみを……乘じて誹謗的販賣法を企らむ……のが多く。又は質體者の射倖心に……と全く無意味……當然な企であり江湖の反響が……たのは代理業界の……中心の……れる機會に、平素の注意の程度を自ら試驗する意味で卅一日の締切

サガレン撤兵は 飽まで威嚴を保存す

武装解除の如きは絶對不可

【東京電話】北樺太撤兵に關する帝國政府の最後的聲明案は既に六日土曜日までに全部完了し公使館を經、對ソ條約の協定成立と同時に效力を生ずべき撤兵問題に關する聲明も既に發表せらるゝ運びに至つたとの事であるから、勞農政府の要旨案事業大綱會議は再開されるものと觀測されてゐる、しかして芳澤公使への今回の回訓は帝國政府部内の意見各省が一致協議を重ね結果如何なることあるもこれ以上讓歩すべき餘地なしと斷定した上で作成し若し露國側が從來と大同小異の態度で來るならば露國會議を一旦打切ることを豫想したもので、帝國政府としては第五十回會を經てゐる關係もありいよ〳〵是か非の最後の決心をなしたものであると、なほ撤兵に關しても目下關係各省の意見一致したる點は

一、武装解除は帝國軍隊の威嚴に關する問題で何時如何なる場所に於ても各國軍隊は常に治外法權を有するものであれば武装解除の如きは絶對不可である

二、協定成立する時は保障占領なる名義を即時撤廢し、サガレンの行政權も同時に露國側に返還すること、但し技術上撤兵可能期迄は依然現狀のまゝ留兵すること

三、右の主要部分で露國側が是認しても、これ以上讓步の餘地なき點に從つて露國側が飽まで國際慣例を破つて我軍に武装解除を迫るが如きことあれば帝國政府は斷然これを排斥せずこれがため會議破裂となるもまた止むを得ない點であると

上院改革の立案著手未定

補助委員の調査は完了したが政府側の態度は日和見的

【東京電話】政府の貴族院改革調査委員會は其後二回總會したのみにて其後補助委員會の手に調査の事務を委任してあつたが右の調査も愈に完了した而して其成果は外國に於ける貴族院改革の資料蒐集に於ける史實其他各般政策の主要點に關するもの及び貴族院事務局に於ける議院資料で其內容は立案に要する重要資料となり且又政府の立案に際して一考を要ずべき重要なる點を指示するものは[illegible]院制[illegible]の調査に於く

統計的資料

に過ぎず他は概するに參考案たるの程度であると言はる故に[illegible]補助委員の調査完了するも直に改革案の大綱が出來たと云ふ譯でなく今後政府委員會の手に依つて立案を爲す事となつて來たのであるが而も政府委員の態度は未だ決然的なる所現れず且又與論三派間にも議論の一致したるものなく貴族院の[illegible]を握つて居るに過ぎない狀態で日を送つて居るに過ぎない政府の斯く日和見的の態度に出で居るに就ては種々臆測行はれて居るが要するに首相を取卷く政友會出身大臣が貴族院最近の空氣を察知して

多少の弱氣

に傾みたると改革實行の良案なく強て行へば極めて有名無實なるものとなり若し當時の空氣とは全然相反したものとなる結果世の笑ひを招くを畏れ居るに外ならざるが一方閣僚中にも岡田氏の如き急進論者あり又研究會の推薦を知悉せる岡田氏の如き他の閣僚と異りたる改革急進論者ある故イザ立案に取掛からうとすれば政府部內にすら議論一致せざるべく況んや與論三派間の意向未だ纏まらざる點多く故に結局今日の如く日和見的態度を繼續し居るのであるが目下の處何時立案に取掛るか全く未定である

改革補助委員會

【東京電報】貴族院改革補助委員會は十五日午後二時より首相官邸に於て開會される事となつた

英國の心配の種…… 孫文一派の擡頭

不利なる所以を説き 各國と對策を講ぜんとす

【東京電報】北京公使團は去る四日對支北京同盟に關して會同したのであるがその主たる目的であつた共同商議は既報の如く何等の效果もなく通り一遍のもので北京同日の會議に對する裏面の理由であつたに過ぎず同日の會議を支配した重大なる主題は支那今後の大勢に對する列國の措置如何に在つたと確聞する

即ち第一に支那自身を見るに、一度故鄕へ逃れた直派の總師吳佩孚氏は更に故鄕を追はれ三界に身を置く所もなく、長江の中堅蕭耀南氏もその職を逐はれ、南京の齊燮元氏も亦內から覆へされやうとして居る有樣で直派の實勢力を育くんで再びその天下を夢さんとした根據地である長江筋は脆くも崩壞の運命に瀕し一方天津會議に於て協調を危まれた段孫張の三派も底には陰謀策略、縱横し種々な芝居が目論まれて居るが馮氏段を通さず張氏己を知り段氏亦一派に偏せずどうやら協調が保たれて臨時執政々府は眼のあたり殆ど何等の危險もなくなつたそこで段政府として先近く善後會議を開いて正式政府の樹立を進める段取となつたが各派の意嚮を尊重し民意に依る政府を志すとすれば段氏が縱に聲明した如く國民大會を開いて首腦者を決し憲法の改正、國會の改廢等の重要事項を解決する筈であるが數に注目すべきは支那全土に於ける各派の勢力を見るに武力、實力で行けば恐らく段派、奉天派乃至張派が優勢であることは勿論であるが國民大會乃至は各省代表大會と云ふが如き輿論、言論の力で事を決するとなれば國民黨を中心とする孫文派の勢力は實に決定的の影響を保持するものと云はなければならぬ。されば斯くして選擧を行ふとすれば選まるべき代表者は段祺瑞氏に非ずして孫文氏なのである換言すれば現執政府に次で正式政府を樹立し支那を支配すべきものは孫文氏と見るのが妥當である若し然うして孫文氏がその名目は如何にもあれ事實上の主權者となるとして列國との關係如何孫文氏は素より赤化して言へば民黨は英米の政策を憎んで居る、そうして露國との提携を叫び不平等條約撤廢運動を指導し治外法權を撤廢援助一擲の外國特殊地位を粉碎せんとして居るものは民黨である斯くして治外法權の撤廢、不平等條約の撤廢に依つて各國は威嚇を感じ、長江の權益に依つて英米の大な損害を受くるものは英國を始めとして米、佛等の諸國である

然るに從來公使團會議に於て直接利害を有する日、英、米、佛の四國會議に於ては常に日、佛對英、米の二對二で英、米二國の政策は實行せられ得なかつたのである而して他方に於ては漸く日露交涉も成立に至らんとし所謂日露支提携は著しく英、米等の神經に觸れて來た、そこで最も不利な立場に立つ英國としては日、獨、露、支の提携と歐洲に於ける立場とを看做に、先づ伊太利次で佛國をその協調に誘ひ以つて北京外交團中に優勢を占めると共に支那に於ては孫文一派の政府出現が結局各國に不利なる所以を力說して孫文氏の主權者たるを阻止し極力段氏を後援して段政府の永續を計ることは何うしても取らざるを得ざる策である即ち四日の公使團會議に於ても如上の趣旨より今後の支那に處する對策を議せんとしたのであるが結局有耶無耶に終つたものと思はれる

朝鮮では無電が[illegible]

朝鮮に於ける放送無線電話も先般來數回の試驗に大成功を收めたので[illegible]

馮玉祥氏休養

辭職許されず

【東京電報】北京特電＝十二月十日付臨時執政會を以て馮玉祥氏に對し一ケ月の休暇を與へ靜養せしむ但期滿了後再び辭職の申出を許さずと發布した

軍縮會議

明年夏又は秋に召集か

【華盛頓十二日發電】米國大統領官邸で傳へらるゝ所に依るとクーリッヂ大統領は來年夏又は秋に於て更に國際軍備制限會議を召集すべく希望してゐる、大統領は今や國際聯盟の聲明で軍備制限會議を召集せんとする擧擧の成行如何を待つてゐる

對米戰債交渉

と同時に對英交渉開始

【巴里十三日發電】佛國政府は米國と戰時負債に關する交涉を開始する場合には之と並行する同樣の交涉を英國とも開始すると聲明した即ち佛國は英國大藏大臣チャーチル氏の英佛交涉の關係を承諾したのである

退官賜金給與期限

二十日迄と延長に決定

【東京電報】行政整理に伴ふ退官賜金は本月一日より十五日迄の退官者に與へられる事に限定されて居たが當局の官制改正審查未了の爲十三日午後內閣に於て二十日迄と延長する事に決定した依て內務省は即時此旨を地方廳に通牒した即ち官制改正等が遲延する一方退官賜金は十二月一日より十五日迄の退官者に制定されて居るので給與期限を延長する事となつたと

文政審議會

軍事教育案附議

【東京電報】文政審議會は十三日午前十時より首相官邸に總會を開催し閣議に提出された軍事教育案を附議し岡田文相及白川陸軍次官は文相擬案の理由を說明し各委員と質疑應答を重ね午後一時散會した

徵兵事務條例改正案内容

【東京電報】去る九日の閣議で決定した徵兵事務條例中改正の結果外國に在つて徵集を延期してゐた者が假令徵兵官が閉鎖された後と雖も八月中に限り適宜に徵兵檢查を受けられる樣になつた但九月以後は絕對に斯る便宜は得られない

佛國首相

明春辭職し下院議長と交替か

【巴里十三日發電】佛國首相エリオー氏は輕微なる盲腸炎に罹り約二週間臥床中であるがエリオー氏は明年初春に辭職しパンルヴェ氏と位置を替へ下院議長となるであらうと噂されてゐる

辭令

(東京電報)

朝鮮總督府看守長 林 齊恒
任典獄補(七等)
同 朝鮮總督府典獄 岡本 寶
朝鮮總督府典獄補 佐々木重吉
依願免本官(各通)
朝鮮總督府事務官 今村 武志
陞敍高等官二等

北鮮方面大荒

北鮮方面は大荒れにて同郵便局に各線は何れも定期に入港又は出港不能の旨本社に入電しつゝあり

電興より愈よ平電へ 電力供給に決定

料金値下問題も解決できやう

【平壤特電】西鮮電氣界の懸案問題として多年紛糾を續けつゝあつた平壤電興より平電に對する電力供給問題は兩社の重役の間に折衝を重ね從來平電に供給する電力の料金は電興より讓步した、又電興から電力を買收する平電の料金問題は兩社共に讓步の點を發表しないとあつたが當局の斡旋もあり妥協點を見出し料金其他の條件の細目に亘り兩社間の折れ合を得たので愈々大正十四年一月一日から電興は送電を斷行することゝなつた、平電では十四日重役會を開き正式の決議を經た上之を公表することになつて居るが電興から供給する電力は約四百キロワットで從來の一つとして從來平壤府內に供給する電動力三十馬力以上は電興が供給する事になつて居つたが今後は百馬力以上の電動力を電興が供給して居ると

本年度と百馬力までは平電が供給し得ることに電興が讓步した、又電興から電力の供給を受くる第一要件は料金の問題であるが幸に此點は非常に有利に解決せられたので從來府內に電動力の料金を二割乃至三割五分の値下げをしても平電會社は猶且つ十分に現在以上の利益配當をなすことを得られる從つて從來會社と府民の間に繼つて解決困難とされて居つた電燈電力値下げ問題も容易に解決を見るであらう」と

京城醫學專門學校の 昇格運動起る

生徒有志、志賀校長と會見し種々希望條項を開陳す

大正十五年度から京城醫科大學が開設されるに就いて京城醫學專門學校第二學年生を主として同校の昇格運動が起り十二日生徒有志は志賀校長と會見したが志賀校長から『生徒諸君の不利益になる樣にはしないから運動は世間の同情を失はぬやうに慎重にやつて貰ひたい、現在の醫專は將來醫大の豫科とするか又は醫專のまゝで存續するが好いか生徒諸君で氣のついたことは參考にしたいから遠慮なく申出て貰ひたい、それを參考とし出來得る限り諸君の希望に副ふ心算である』と言ふに對し生徒側から希望條項の陳述があり、猶々申し上げたいこともあるが大體は志賀校長に一任し希望條項は何れ書面にして差上るから參考にして戴きたい』と言ふので會見を終つた

生徒側の希望

大正十五年度から醫科大學が開設されるに就て現在醫專の一年生乃至二年生が不安に驅られ出した即ち三四年生はそれまでに卒業して了ふから關係はないが、二學年以下の生徒の胸には

一、現在の京城醫學專門學校を大學と昇格し大學の前身たらしめたい、醫專を大學に昇格し此中に專門部を設置し現在の醫專生徒を專門部に收容すること

二、醫專が大學に昇格すれば經費も潤澤になり設備及び教授が整へられる

三、大學と醫專とが兩立せば醫專

教授の素質が落ちはせぬかと云ふ樣な不安が生徒の心を襲ふて來たのである、中には醫大豫科後同じ醫師に掛る者で一方は學士であり一方は醫師であるそれから醫學學士と云ふ醫師の欲しい人が少くないので二校生存の希望は醫科大學獨立のためにある志賀校長に會見を求め校長の意のある處を聽聞することになつたのである

志賀校長に總てを一任

醫專生徒の昇格運動は非常に穩健で且つ合理的で十三日も二年生有志は會合を重ね志賀校長に提出すべき希望條項につき協議を重ねたが昇格問題に關しては大體志賀校長に一任することにしてゐる

擬國會

愈々十四日夜公會堂で開催

十四日公會堂で開催されるが政府黨並に代議士の申込み多く會議中は豫算總會同時に開く豫算總會の質問は續々提出せらるべく時節柄議會に花が咲き可成盛況を呈するであらう內閣及役割左の如し

內閣總理大臣	高橋章之助氏
兼社會大臣	肥塚正太氏
交通大臣	
發明大臣	日下辰中
衛生大臣	大垣丈夫氏
議長	池田長次郎氏
議事進行係	曾我相氏
同	

市街地が倍加する 新義州堤防の擴張

來年度より三ケ年繼續事業として工費八十一萬圓計上

新義州市街を繞る堤防は大正十二年度より三ケ年繼續の事業として二十五萬圓を以て市街地整理事業と同時に嵩上げ工事中であつたが偶々昨年の大洪水にて河水堤防を超えて同市街が頗る危險に瀕したので總督府は更に相當の規模を以て現在の堤防の延長並に嵩上の工事を實施することゝなり其の範圍は約三千間にして堤防內の面積は新義州市街地面積は六十萬坪に過ぎず其の內約二十萬坪は鐵道用地なるを以て實際市街地面積は更に縮小して四十萬坪に過ぎざる有樣であるが既に新市街が移轉せられ甚だ窮屈なる狀態で新義州の發展は期して俟つべきものあり夫れに就けても現在の堤防延長は區劃が少に過ぐるを以て此の際同堤防の嵩上げと同時に堤防延長の必要あり總督府當局に於ても之を認め大正十四年度より延長四千二百間と同時に高さ八尺を嵩上げる事とし工費八十一萬圓を計上し其の半額を國庫より補助し殘部を地方費府費等にて負擔する事となつた

此の堤防延長工事に依り新義州市の面積は約四十萬坪を増加し合計百萬坪の市街地となる譯で之が爲新しく土地の價格も騰貴し且つ又交通上利便を得る事となるべく現在市街地の面積の不足を除く事が出來るのである。尙此の新工事に依り堤防の一部が新義州驛貨物取扱所の附近を通過すべきに依り鐵道局に協議せずに工事を進め得ざる關係上現地調査の必要を認め土木部より本間技師、鐵道部より鐵道局員、京鐵局より近藤技師が出張したので近く決定案を得て十二月頃より工事着手し十四年度より大擴張工事を着手するに至るであらうと

旅大存續運動熾烈

兒玉關東長官を車中に邀して京城在住卒業生三十名の陳情

旅順工科大學廢止反對の聲は昨今朝鮮一帶の叫びとなり來れりその反對理由は旅大は日支共存共榮の實現に基礎の經濟發展を目的として興國々策の大義に則り設立されしものにて而も旅大は大正四年大隈內閣の外相と山東問題解決後處分に際し日支政策を確立し支那に於ける帝國の優越權を確保した本質なるに今や更に何等かの財源を得んが爲に日支親善の文化の鍵とも云ふべき旅大を廢止せんとする事は帝國の國策を疑はざるべからず斯くの如く多數の投資を放棄し國に認められし經濟的發展を消滅して帝國の威信を海外に失墜するが如き措置に對しては國策上斷乎として反對すると云ふにあり尙焦眉の火の手は樺太にも燃り旅大廢止を認めし首相は[illegible]

の反對を讀るものとして各方面に反對運動が熾烈となつたが京城在住の旅順工大卒業生三十名は十二日朝兒玉關東長官の京城通過に際し京城、龍山兩驛にわかれて出迎へた同大學第二回卒業生田中興業氏が同卒業生總代と共に京城驛より龍山驛までの車中長官と對面し工大存續問題に關して次の如き陳情をした

田中『今回の旅順工大問題に關しましては色々御心配を掛けまして御氣の毒に存じます我々卒業生一同深く感謝致して居ります』

長官『いやどう致しまして』

田中『今度上京されましたら何分閣下の力の及ぶ限り廢止反對に御盡力下さいます樣切に御願ひ致します』

長官『何分今こうと御返答も致しかねますが上京の上は關係方面の模樣も見た上で十分盡力致す積です』

田中『當局者におきましても輿論[illegible]正に議會內閣の價値を批判攻撃してをる次第で國家の輿論としましても御承知の通り全く廢止反對の聲に滿ちてをりますのでこの團論の解決はかゝつて閣下の御獻身的御努力に俟つものが多いと信じます』

長官『それは出來る丈は奔走努力する積です』

田中『それから尙念の爲に申し上げますが卒業生としましては他の高等學校案とか還元案とかには絕對に反對なのでありますから御含みおき下さいます樣お願ひします』

長官『承知しました自分の力がどれ程あるか知りませんが力だめしに出來る丈力を盡して當つて見ます』

田中『何分よろしく』

學務局長の新任を見て 總督政治の一進歩

更に多くの人材登用を望む

中樞院參議 魚允迪氏談

今回行政整理を機會として從來總督政治の眼目とした朝鮮人官吏の重用問題が愈々茲に實現し本府の學務局を初め地方の內務及び財務部長等の要位に朝鮮人を特別任用する事になつた之れは總督政治に一段の進歩を來すと同時に總督總監の英斷を讃揚して已まないのである然し欲を云へば一個の局長の椅子と數個の部務官の椅子を以て滿足するのではない

併合以來十五年間朝鮮人官吏の任用範圍は狹きに失し特別任用を許された所は道知事參與官郡守等に過ぎず如何なる敏腕家でも進路がなかつた然るに今回總督府の要職に朝鮮人官吏を重用する事になつたのは之れ意義ある處置と云はざるを得ない新局長として任命された李軫鎬氏は余と數十年來の知友であつて其溫厚なる人格と豐富なる經驗を有する老練な行政官の一人である今や朝鮮教育界には種々なる重大問題が横たはる朝鮮人側に於ける新局長に期待する事は甚だ多大であると思ふ然し最初より多大なる注文を持ち出すのは却つて新局長を困らせ理解を妨ぐる事となるから吾人は暖かな好意を以て成功させたいと思ふ

朝鮮人重用

の好意を總督府當局に期待するのは今後一層朝鮮人官吏の進路を開き適當なる人才を多く登用し實任ある地位を與へて一般の自覺を促進し以て朝鮮統治の完備を期せられる事を期待して已まざる次第である

鮮酒品評會

豫想以上に多大の效果を收む

京城府主催の第一回鮮酒品評會は十二日府內第一會議室で開かれたことは既報の通りであるが府當局者は左の如く語る『今回の品評會は鮮酒の改良を目的としたものであつたが其の成績は主として此の目的に順應し醸造業者の嗜好に適合するかと云ふ點に於ても多大の效果を收め得たと信じて居る、目下府內の鮮酒醸造家は約三百人もあつて其內出品者は九十七人で出品點數は百十一點であつたが第一回の品評としては好成績であつたと思ふ審查の結果に依れば藥酒は近來著しく改善され風味も芳醇を加へて來た樣で濁酒も純潔であるが中には殘念のものもあつた譯だが、之も改善を加へて行つたならば漸次改良なるものになつて行くであらう必ずしも[illegible]

國家の憂患(四)

亞米利加合衆國

守屋榮夫

亞米利加は經濟界を圓滑ならしむる爲に金利の低下に非常な努力を拂ひ、遂に之を斷行致しました。今日世界に於て三分の利子を以て金融を致し居る國は亞米利加より外にないのであります。物價に於きましても戰前の物價を一〇〇と致しますると、一九二〇年には二一七といふ指數になり、二倍以上の高い値を出したのでありますが、一九二四年の八月になりますると、一四五といふ指數を示し、戰前に比較すると僅に四五分しか高くないといふ狀態を呈して居るのであります。亞米利加は澤山の金を國內に持つて居るといふことから致して、成るべく國民をして無駄遣ひをさせないやうに奬勵し、盛んに貯蓄をせしめて其れを有利なる海外の事業に投資して居るのであります。それは恐らく百數十億弗に上るであらうと思ふ。最近日本に對しても三億圓の金を貸しました。それから歐洲の財政經濟の復興を致します爲に、倫敦に於てドーズ氏が委員長となつて、ドーズ案なるものが出來ましたことは周知の事でありますが、歐洲に對する經濟的救濟の爲め、殊に獨逸の救濟のために使はねばならぬ金の大部分は亞米利加が勤儉節約に依つて得た金を持つて之に充てるといふ考へのやうに思はれるのであります。亞米利加は啻に歐洲のみならず、南米に對し、支那に對し、西伯利に對し、濠洲に對し其の豐富なる資本を投下し、世界に於ける亞米利加の經濟的活動を圓滑ならしむるとに努めて居る狀態は一寸に想像される通りであります。上述の如く亞米利加も一時戰爭に依つて非常に財政的窮乏に陷らねばならぬやうな狀態に陷つたのでありますが、一面に於ては政府の財政を整理することによつて剩餘金を作り、之れを以て公債の仕拂に充て、他面に於て國民の勤儉貯蓄を獎勵して凡ゆる資金を集め、金利を引下げ物價を低落せしめ餘力を海外の事業に用ゐると同時に、國內の諸工業を振興し貿易を盛ならしむるの狀態に進んで來てゐるのであります。亞米利加は斯くの如くにして難局を切拔けて來たのであります。

人事消息

▲牧山耕藏氏(代議士)滯城中の處議會出席の爲十五日午前十時發列車で東上

京日案内

公債 時に高價買入地方は御通知次第參上 京城明治町郵便局前 竹下金融部 本局二三四〇番

恩給 年金恩給期時立替す 規定利率御相談應ず 京城府本町二丁目 西村商事信託部 本局二六三二番

恩給 年金扶助料手數料 利子格安親切迅速 京城府黃金町三ノ三 前田金融所 武田商會

古本 高價買入御報次第參上仕候 京城本町三丁目 至誠堂書店 電本局二七四二番

古本 高價買入御報次第參上仕候 本店 京城本町二丁目 文光堂書店 支店 公平洞六九 振替京城參參七〇

銃修 理多年の經驗に依り確實迅速 日本度量衡品多數入荷致居候 京城明治町 川鐵砲店

代診 [illegible]

まむし 黒燒粉末 [illegible] 京城本町四丁目二二一番地

新銃 [illegible] 佐賀縣[illegible]川上村字久[illegible]

質屋 入れるにも出すにも氣持の良い質屋は 京城貞金町 丸德質店 電本一六三九番

貸間 新築二階日當宜し [illegible] 家族的に御世話致します

貸間 閑靜にして採光よし [illegible]

看護 付添ひ其他女中代用に紹介致します 身元正しき五十歲の女 姓名在社

讓店 [illegible]

外交 員募集す 希望者は履歷書持參來社あれ 京城時報社朝鮮支部

寫眞 技術 至急修繕す 京城[illegible] 藤田寫眞館

貸宅 [illegible]

特別欄

特約販賣店募集 新發明新案品實用品衞生品 [illegible] 富士屋商店

タキシー 自動車 京城府內一圓 [illegible]

和合秘友 [illegible]

牛乳 品質本位 平山牧場 [illegible]

決算公告

第拾壹期 大正拾參年九月參拾日

貸借對照表

借方(資產)	金額
船舶	[illegible]
汽船	[illegible]
小蒸汽船	[illegible]
附屬物	[illegible]
土地	[illegible]
山林	[illegible]
建物	[illegible]
什器	[illegible]
器具	[illegible]
出資金	[illegible]
有價證券	[illegible]
支店勘定	[illegible]
造船部勘定	[illegible]
林業部勘定	[illegible]
工事部勘定	[illegible]
船舶修理勘定	[illegible]
未經過船舶保險料	[illegible]
船用品	[illegible]
內地貯藏品	[illegible]
貸付金	[illegible]
保證金	[illegible]
他店へ預け金	[illegible]
受取手形	[illegible]
取立手形	[illegible]
未收入金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
現金	[illegible]
前期繰越損失金	[illegible]
當期損失金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方(負債)	金額
資本金	[illegible]
使用人救濟基金	[illegible]
保證金	[illegible]
他店より預り	[illegible]
支拂手形	[illegible]
借入金	[illegible]
銀行當座借越	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リニ候也

大正拾參年拾貳月貳拾日

株式會社 中村組

取締役社長 中村精七郎
常務取締役 細井源作
取締役 馬淵猪治
取締役 富永收藏
監查役 馬淵太郎

前記各項調査候處相違無之候也

第三回貸借對照表

資產	
未拂込資本金	[illegible]
所有物價格	[illegible]
銀行預金	[illegible]
現金	[illegible]
商品	[illegible]
支店出張所現在高	[illegible]
當期損失金	[illegible]
計	[illegible]

負債	
資本金	[illegible]
借入金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
家屋機械器物償却積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
株券處分ニ依ル益金	[illegible]
合計	[illegible]

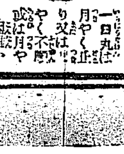
株式會社 雜林製材所

中村嘉兵衛

近火の際は早速御見舞をふし有辱難奉深謝候混雜中御尊名御伺ひ洩有之候やも計り難く乍略儀紙上を以て御厚禮申上候

仁川新町 中村嘉兵衛 電話(五三七番 四六番)

月やく 止て又々煩悶 月やく 不順で病百出 暗い悩みを即座に癒す 一日丸 月さらゐ



一日丸は月やく止り又は不順或は月やく困難かを召上れ! 安全で速効

ら、むかつき。はきけ。進ます。逆上。頭痛。い。通じなく。下腹の腰の痛む御婦人方に用ひて安全で心地よく治します 故に斯る御婦人の御常服用の出來る良藥です

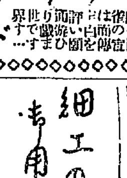
定價 半週五十錢・一週一圓 二週餘二圓

本社 大阪市京町堀通二 支社 名古屋市廣小路通 本舖 株式會社 小林大藥房 代理店 新井藥房 キムラ藥房

各藥店に有り

頭痛に川崎 ノーシン

支那が生んだ世界的家庭遊戲 麻雀カード



麻雀は御前に御傳へ申す御家庭の遊戲で御座います

說明書 麻雀の研究 特價金十錢 家庭娛樂研究社 京城日報代理部 日之出商行

金銀白金 細工の專用は本町の德力へ 御預かります 電話本局三九三九 德力

……放送局設置に十五萬圓 實現は何日のことやら

……就て遞信局副事務官近藤確太郎氏は語る『東京に於ては既に三百萬……の資金にて社團法人組織にし……は營利を目的とせざる社團法人に……理事者の營利……あるが朝鮮では……も情報程度に止め放送局に關し……電話其他の商業を兼ね……娛樂を……譯りたい……

東宮殿下が生物學を御研究
御趣味の深いことは畏れ多い極みである

東宮殿下には月曜日の午前十時から一時間各方面の學者を東宮假御所に召されて法律、政治、經濟、地理、歷史の各學を始め將來の方面に至つてもいろ〳〵御熱心に御研究遊ばされてゐるので其御造詣の深きは側近の人々も御驚嘆申し上げてゐる程であるが更に殿下には來春から生物學の御研究に御手を染めさせられるやうに拜す〻右につき岡本東宮職御用掛は語る『殿下が御幼少の頃から生物學に深く御趣味を有せられてゐることは今更申し上げるも畏れおほい極みです例へば富士山の麓御山では御散策に行くに從ひ草木の御種類も自然と移り變つて行くが其移り變つて行く草木につき殿下には之はどうだそれは斯う云ふ種類の草木であると一々御說明遊ばす程生物學に就ては御造詣が深い譯でそれで殿下にも來春から生物學植物動物の兩方面を更さに實地につき御研究遊ばす旨御內定遊ばされてゐますが何分御政務多端の際合で殿下も尠からず御政務遊ばすことは出來ますまいが只今の處では先づ每週一時間御研究遊ばさる筈にはなつて居ります』と

北陸地方は大吹雪
列車雪に埋む
通信は杜絕電燈消滅

北日本一帶は大吹雪に襲はれ道路の各所に線路工夫は必死救援の活動を續けるも全く列車の運轉も不能の狀態に陷り各驛に列車故障續出し各町村は通信杜絕と電燈消滅に恰も死都の如き狀態を呈して居る三ノ關驛にては機關車諸共列車は泥田に顚落し爾々たる吹雪は其上を包み……通信機關も全く身心共に疲勞し……殆んど……驛の各方面は大吹雪となり風速二十三米突を示して居る、新潟縣東蒲原郡川村の小學校では生徒二十五名は十二日朝折柄の風雪を衝き二尺餘の積雪を踏んで登校の途中村を流れる若宮橋の際落下流に溺れて行方不明となつた（金澤電報）

東宮行啓
海軍々令部へ

東宮殿下には海軍中佐の御資格を以て十三日午前十時十分海軍々令部に行啓中島少將より殉國海軍の狀勢につき講演を聞し召された後特務艦關東沈沒に就き詳細に御聽取り十一時半還啓遊ばされた（東京電報）

昌榮銀行
破產宣告

株式會社昌榮銀行（麴町區麴町三ノ四資本百五十萬圓）は十三日東京區裁判所にて破產の宣告を申渡された昌榮銀行は松島肇氏一派の（金澤電報）

愈々十五日から年賀郵便特別取扱

十五日から廿九日迄年賀郵便の特別取扱ひを開始する事は既報の通りであるが遞信局では例年々末に差迫つてから多數の年賀郵便の引受あり元旦を過ぎてから配達されるもの尠からざるに鑑み趣旨を通じてなるべく早めに年賀狀の差出方を實施することゝし宣傳紙數萬枚を印刷して配付したと

近頃旺盛になつた 學生連の軍事研究熱
時節柄效果が多い
某軍事當局者語る

近來學生の軍事研究熱が旺になつて來た。昨年の如きも頗に熱心に軍事研究を行つたのであるが、中等學校で實際に軍隊に接近し研究したことは珍しい試みである。斯うした學生の軍事研究熱に就て某軍事當局者は語つた。『學生の軍事研究に就て世間の贊否は相半して居るやうであるが、現に配屬中學生等も親しく軍隊生活の實狀を見聞して現在の軍隊では決して昔のやうに不法な階級的差別がなく頗る溫情に充ちた大家族的生活をして居ることに非常にいゝ印象をもつて居るやうである。近來學生の風紀が紊亂し動もすれば危險思想に

特務艦關東
艦長以下の生存者救助さる

十三日午後四時十分舞鶴鎭守府着電によれば前記生存者は左の如く春日艦に收容して敦賀港に向つた
艦長島野中佐　福山大尉　山田主計大尉　山縣大尉　小澤機關特務中尉　失火機關兵曹長　他に下士以下五十名
此の外陸上に士官一下士官以下三十六名避難中である旨に見受けらる、關東から屍體八個を收容した（東京電報）
ものにて現取締役は松島肇、戶水寬人、監査役鈴木錠藏、山本文作等にて放漫な貸出の爲め回收不能に陷りしものにて既に休業中のものなり（東京電報）

今年は當り年
花婿様のウヨ〳〵して居る
女學校出の別嬪さんが

—夢の相—
—晚會— (11)

鮮近府內の不知火旅館に滯在して居る一旅客がある、彼は藤井寬太郎氏經營の農場にある不二農場の技師で、勸見（假名）さんと云ふ一週二度は東小門の鮮坂（夫婦坂とも云ふ）あたりの白雪を踏しめて敦岩里の平山牧場を訪ねる、良きお嫁さんを得んが爲めである。

◇世話好きの平山夫婦◇
今の平山夫人政榮さんが大和町の結婚媒介高砂社を起してから三年經つた、翌くる年政榮さんは平山夫氏と結婚の典を擧げての後は、……世話好きなのと、若くして嫁に誤らるゝ男女が尠くないのを見て『我の今日あるは自分の力ではない、隣人相憐相扶助の結果に外ならぬ』この社會觀に基する自分の奉仕と云ふ政十氏の借係から世間を見て、若き妙齡にある青年男女の結婚に關する相談に預かつてゐるのである。

◇白粉女と放浪兒◇
勸見さんのゐる鑛區には土地柄白粉の様に厚化粧をした化粧の女が媚を賣つてゐる勸見さんの友達の幾人かは其土地の花柳界で唯一の美貌を誇はるゝ女に莫大の金を投じて落籍し手中の花を眺めて聞もあらず、女は情夫と駈落を極めたりした例は二三にして止まらぬ不二農場ではこの十一月から來年四月の解氷期までは結氷のため多額りをしなければならぬ、それで普通の人は春から秋まで終日營々として額に汗して得たる貯蓄二三千圓をこの冬籠りの間に花柳界に散じてしまふのが例である

◇お金よりも人物本位◇
勸見さんは其他の花柳界で唯一と讃はるゝ美貌の女がその借金を拂つて迎へまして其れた主人に對する態度が嫌になつて一夫婦生活が頗りに冷やかで餘りに呆氣なく最後の破局に到達したことを見ていたく心を痛めた。美容よりも心榮え、氣立よりも人物でなければならないことに。

◇人を任せは出來ぬ◇
勸見さんは言ふ、『友人は笑ひました、然しこの冬を孤獨で暮してゐたら二千圓の金をも手許にはありますまい、千圓位で落籍したきます、友人は結婚と飛んで行く女は結婚して居れば旦那は伸び伸びやかに暮らしても、結婚と規律とは關係の無い話ですが、夫婦と云ふ一生の幸福と不幸の岐路です、旨い事を言ひますけれど、自分で選び出さなければ奉仕にならばそれでも好いでせうか、なさるものでせうか、奉仕の心で結婚して頂ける方に、私は決して人任せや人任せに出來る問題ではありません。

◇初婚の人が半數以上◇
三年間を通して見て候補の一年男の申込が多く、明卅人に對して女一人位な割合であつた、そして其の多くが再婚者であつた、現在ではこれが全然反對な傾向で三十歲前後から二十三歲位までの女學校を出た人が父母同道で依頼に來られる人が殖えた、日本女學校を卒業の人あるが……てその他の處に二十餘人の女學校出の結婚希望者ある……

◇面白い結婚の傾向◇
面白い傾向は假りに漢城洞で三村と云ふ官吏の人の申込みが成立して結婚式を擧げると、その附近の結婚期にある男女父兄から二三人の申出のあることである、それから平山夫婦に對する感謝と安心が得られる結婚の申込は今日から平山夫人が行つて一狀つけても、結婚の申込み……うした男の方はありませんか？と聞くと、その夫婦が一心に心掛けて呉れ、又假にあの娘さんをと名指して來る男があるとその娘さんの知つた所が何人かがこの間に立つて抗議して果れても案外うまく纏まることである、『他の據ならずとも言ふ譯ではないが』と云ふ意味がある……（此項未完）

西大門署管內の 大詐欺事件は嘘
大袈裟に傳へられた事件の眞相は斯うだ

某新聞に報道された西大門署管內に於ける所謂重大事件の內容に就て同署がその眞相なりとして發表するところに依れば、事件と云ふのは去る八日のこと、同署の刑事が『朝鮮の種紙製造業者小牧某は官署の印を僞造して大詐欺を働いてゐる』云々といつた意味の風評を聞き込んだので探索した處右は昨年九月中、同人が京畿道勸業所に於て本年の秋蠶および秋蠶の種紙三千枚の檢查を受けたる際、その通過したものには一々これが檢印を押捺することゝなつてゐるのだが何分多數のことゝて其中の二三枚が檢印漏れとなつたをその場で係官が發見したので、それを傍らの給仕に命じて押印せしめたのを後日に至つて、何者かが……から斯る事を誣る者が種の事實に對して如何にも官印の盜用事實でもあるかの如くに云ひ觸らした結果で、あるが尚更に道當局には何等不正事實は事實とならぬ確證を探し得たのである、……の取調べを行つた結果搜査を擴め當時の檢査官や給仕に就て調べをなすべく當の本人たる小牧某の調べをなすべく……取調べを行つた結果苦情者の申立ては全く一致して居つて押印漏れとなつた三枚の外は押印したることもなく、かぶれるやうな傾向があるので、その反動現象として事件研究が盛んになつたのかも知れないが、健實な氣風を養ひ國防觀念を強める上に幾分の效果はあるだらうと思ふ』

電車で重傷

十三日午後西大門町三丁目郵便所前で西小門町古物商島崎植（二二）が自轉車で進行中誤つて電車と正面衝突をなし頭部に重傷を負ふた

不景氣でも—◇ ボーナスは多い
百萬圓のボーナスが京城の街へ落ちる

年末の賞與は……の手當も一兩年前から見ると殆ど悲觀すべきこともないとの事で人……八十萬圓內外………京城府內官吏及び京城府內の各銀行會社等のボーナスは何程位でせうか……ものゝ或は……依つてボーナスを……もの……百萬圓……

爆擊八號機
岡山に不時着陸

十三日午前九時五分京城を發した八號機は午後三時二十五分岡山に不時着陸した（岡山電報）

貫鐵洞小火

十三日午後七時五十分、府內貫鐵洞二一七……するであらう』云々

書畫抽籤會盛況

東京小石川高等女學校長河口愛子女史の『女學校設立の爲めに』の名士書畫抽籤會は十三日午後一時から本社樓上朝鮮寫眞館で陳列展覽に供し抽籤を終つたが出品點數數百餘點の殆ど全部が豫約濟になるの大盛況であつた

基督教青年會の 警察官消防手慰安會
さくや盛大に

大平通り京城基督教青年會館では警察官並に消防手慰安會を催した、第一夜は十三日午後七時から同會館ホールに於て開催された、來賓………一郎氏のヴァイオリン獨奏、金永煥氏の獨唱、……女史のピアノ獨奏、……生徒の獨唱、……等あり、午後十一時散會したが京城……

藤原秘書官
警察部員との告別式

總督府秘書課長に榮轉した京畿道警察部長藤原喜藏氏は十二日午前十時四十分道廳會議室に警察部長以下各署長以下十餘名を集めて警察部長としての告別式を行ひ一場の挨拶を述べた後つて退官した前任總督府秘書課長今村武志氏を紹介し更に道廳正門で挨拶して……

榮轉し去る 二人の名裁判長
大事件を幾つも片付けた
吉田平次郎氏と永島雄藏氏

名裁判長の聞え高かつた永島（京城地方法院刑事部）裁判長と吉田（同刑事部）裁判長は今回永島氏は光州へ吉田氏は大邱へ各地方法院長に榮轉することになつた。未だ辭令の交付はないが既報の通り愈々決定したので辭令と同時に赴任する筈である。顧みると兩氏が裁判長として刑事部として取扱つた事件の中には世間を驚駭せしめた大事件が幾つとなくあつた、即ち獨立騷擾事件、……事件……はその主なるものだつた。

謹嚴な人
光州へ行く 永島さん

永島氏は大正七年頃から同院の判事として六年餘を勤續した故大前者數民騷擾に一派の大陰謀事件には全く不眠不休の日が幾日となくあつた。又慕家の嚴大門事件では十數人の嫌疑者が『自分だ〳〵』と名乘つて出た程の複雜した事件を究める爲めに氏は人知れぬ苦心を嘗めつくした。會つて見た通りの溫顏は耳にも永島氏の人爲りを語るものであらう。裁判官の常轍と見られる……頑な態度……動ともすればそれになり易い所でも之が永島裁判長には少しも見當らなかつた彼の態度……街に對する態度の優しさには傍聽人も思はず感激に誘はれがちであつた。氏は至つて謹嚴を性格とする人格には至く一點の非難の打所もない

非凡な手腕
大邱へ行く 吉田さん

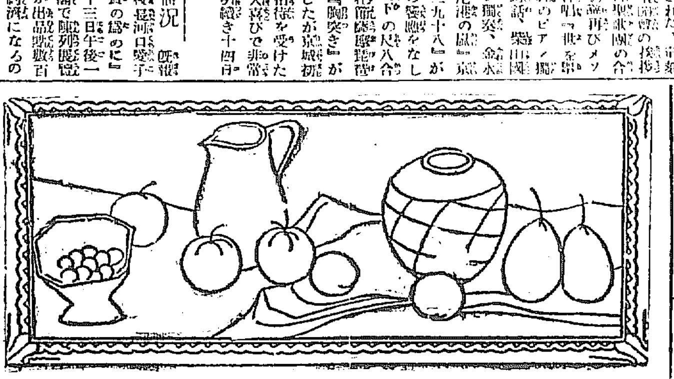
吉田氏は永島氏と共に兩院の裁判長として好個の一對である。吉田氏が裁判官の名を辱め得るものなれば後者は又その名に反かないもの所有者であるそれかと言つて決して口喧しいのでなく又振る譯でもない。押せずして內外に評判がよかつたことが氏の人爲りのすべてを物語つて居るもので同院から氏が去ることは深く惜まれて居るが無い。刑に觸れ易い裁判官としては珍しく圓熟した人である。法廷に立つて厳しい眼で被告席を睥睨しながら而も千も十二分に知り拔いて居るほどに心の餘裕を持つ氏が裁判制度に無理があらう譯はない。民事と言はず刑事と言はず解決をやらしても立派にやつて退け得る手腕の所有者である。老熟した圓滿な人格を求める法院長に氏を補したことは何人もその適任であることを疑はない

縱斷飛行

盛岡、大村間の本土縱斷飛行三日目は發島少佐の一號機菊地大尉の二號機の操縱に依り所澤飛行場からの疾風をつき十三日朝八時三十分霞ケ浦を發し明野ケ原に向つた此日の目的地は八日市であつたが同地は風雪の爲コースを變更したものである（東京電報）

海軍機湖面に墜落
機體大破操縱者危篤

……飛行中百米突の上空にて發動機に故障を生じ水上距突堤七百米突沖の霞ケ浦湖面に墜落し機體は大破……落機方から救つたが既に……


多く用ひて
素ッ氣ない
味を得るより
少なく用ひて眞正の味を得る方が數等經濟な許りか又上品でもあり升
星印ソース
株式會社 ……
大阪市……

たのしみながら
お金が儲かる
女の好職業
●月收百圓以上の……
毛糸編み本出づ！
本書は十二三の少女でも出來る最新流行の編物數百種の毛糸の編み方が實物寫眞入にて一々手を取つて教はると同樣少しも難しくなく上手に編めて……月の成績によつて月收百圓以上となるは從來の會員が證明……
今回更に會員として本社特製の編物機械を特價金一圓二十錢（送料共）にて頒布……
十八日迄に申込の方に限り……
東京市外……
●不景氣の新年を見越し毛糸編物は何に……
坂町一四四 振替口座東京六九七八一番
家庭通信社

謹告
弊店儀開業以來日增しに隆盛に赴き年の今日を迎へ過ぐる大方諸彦の御愛顧による賜と厚く奉感謝候、爾來當店の設備を充實し百餘名の大宴會も優に應ずべく設備致し居候、就ては新年宴會及新年宴會は特別を以て勉強仕御注文に應ずべく候に付續々御來園を偏に奉願上候　敬具
尙用命料理にも應ずべく候間御用命の程を乞ふ
支那御料理
京城黃金町一丁目一八一
雅敍園
電話本局二八六二番

◇獵季來れり!!
歐米各國銃砲火藥新入荷
◇特價提供す!!
（御一報次第カタログ送呈）
釜山銃砲火藥株式會社
釜山驛前
電話長四八三・一九六一番
振替京城一〇七〇三番

雲を破る (21)

山田松琴作 清水三重三畫

闇 (七)

その一夜を、思ひに沈み、涙で過ごした喜久野は、邦子等が白々かゝると、寢床を出ねばならなかつた。彼女は一睡もしなかつた。そのまゝで、寢床を出ると、被服を片付け、着衣も替えた。

彼女は二階を降りやうとして階段口まで來ると、目まひがしてふらくとなつた。階段の欄干に縋つて、漸く下まで降りたが、妙に激しい頭痛を感じた。

彼女は二階へ歸つて暫時臥て居たいと思つたが、昨夜の事もあるので、猶に叱られたのを悉に持ち、不貞腐すると思はれるのも嫌だと考へた。痛む頭を兩手の指頭で押へながら、勝手へ降りた。下女はまだ起きて來て居なかつた。

彼女は直に裏の井戸端へ出て冷い水で顔を洗つた。幾らかは氣が晴々した。

彼女が朝飯の支度に取りかゝつて居ると、漸と下女が起きて來た。

『昨夜あの、裏の潜り戸を開けて置いたんですがね、奧樣が、不用心だから閉めてしまへッて仰しやつたもんですから』と、下女のお杉が詫びる樣にいつた。

『然う?』と、笑顔を見せていつたゞけで、喜久野は何もいはなかつた。

黒田の家では常でも酒場の方で働いてる男が四五人もあつたし店や勝手の方の雇人もあるので、それ等の食事と、主人辰太郎等の食事とは別に炊くので、朝は何時も可なり用が多かつた。喜久野は歸つた翌朝から、その炊事を手傳ふ事を命じられてゐたのであつた。

喜久野が下女と一緒に働いて、雇人等に朝飯を濟まさせ、そのあとを片付けた時分、辰太郎もお欣もすつかりと食事をとゝのへ、先づ起きて來た。夫婦の子の邦一も出て來た。

辰太郎等は茶の室で食事をする事になつてゐるので、膳はそこへ出してあつた。

喜久野も襷を外して座つた。お杉は給仕をするので盆を持つて控へてゐた。

『喜久ちやん。お前はもう御飯が濟んだらうね』皆が箸を取らうとした時に。お欣が喜久野に云つた。

『いゝえ。義兄樣なんかより。お先に戴くやうな事はしません』喜久野はいつも辰太郎等と一緒に食て居たので。今日も。その積りで居つたのであつた。然し、頭痛が激しいので。箸を取る氣にはなつて居なかつた。其所へ。突然何日にない事を云はれたので。不審らしく姉の顔を見た。

『お前は朝早く起きるんだし、私等の起きるまで待つて居なくても、食の人達やお杉等と一緒に、先へ食てしまへばいゝんだよ』お欣が云つた。

『ハイ』と喜久野は云つた。

その時、辰太郎もお欣も邦一も皆もう箸を持つて居た。

か。喜久野は箸を取る事ができなかつた。彼女は姉の云ふた言語の意を容易に解く事ができたのであつた。雇人等と一緒に。食事を濟ましてしまへと云つたのは、喜久野にも。雇人と同じ食物を食へと云ふ事で。お欣等と同じ食物を摂つてはならぬと云ふ事の代へ言語であつた。お欣がそれを云つたのは。主人側の飯は麥を混ぜない一等米を炊いたものであるのに。雇人等のものは。三等米に麥を四分も混ぜてあり。副食物もそれに準じてあつたからである。

喜久野が俯向きこんでしまつて居るのを觀たお欣は、睨るやうな微笑を見せて、

『私は何も、お前に御飯を食てはいけないッて云つたんぢやないんだよ。朝早くから起きて、今時分まで待つて居らやあお腹が空くだらうと思つて云つたんですよ。お前は何でも私の云ふ事を直ぐ惡く取るから困りますよ』と云つて辰太郎と顔を見合つた。

喜久野は胸が一ぱいで言を云ふ事もできなかつた。

『お前何故御飯を食ないんだね?』辰太郎が睨むやうに喜久野を見て云つた。

『……今朝から、大變頭痛がするもんですから』喜久野は細い聲で應答た。

『意地張りな事を云ふもんぢやないよ』とお欣が聲を尖らした。

『いゝえ、全く、頭痛が甚いんですから』喜久野は寂い顔を見せて言つた。

『厭氣で食へないッて云ふんならあげないが、でなければ一度や二度、食はずに意地を張つても、數々にできないんだらう。五日も十日も食はずに居る事はできまいからね』辰太郎の言葉は皮肉であつた。

意地で箸を持たないと思はれるのが辛かつたので、喜久野は强ひながら箸を取つた。

『饑じけりやあ仍且食べないとね』お欣は鼻頭でフンと嗤つた。

喜久野は持つた茶碗の中へ熱い涙を落けて落とした。

短歌 尾上柴舟選

題『望』 —五—

○ 和歌山チヨノ(馬山)
母にわがいたく弱を語りつゝ磯の夕べを歩むうれしさ

○ 安永 松子(大田)
これの世に望といふはなけれどもうれしきものか秋にあひつゝ
ふれどく積らで消ゆる淡雪のそれにも似たる我望みかな

○ 田淵 丘人(仁川)
ある望み得てよろこびし我が瞳にふと目のさめてかなしかりけり
玉の緒のいのちをかけしわが望みかへりみすれば小さかりしかな

○ 何原崎曉星(京城)
望むらく兒らすくやかに育ちつゝ光ある世をひらきゆかむこと
思ひ出は思ひ出を生みさまざまの希望に生きしわれなりしかど

○ 宮久 登三(京城)
病みふせるまゝ顔あげて望みゐる山はうつすら時雨するかも
稿にふきし煙草のけむり見つめをり病みて久しきわが身なるかも
むらぎもの心はずまず今日もまたはかなきのぞみたもてる我は

秀逸 石井 龍史(京城)
望みなき生のなかばに生れ出でし吾子ほめたゝへ愛し妻と居る

三 等
水原城內 遊金 五鳴
よりよくも生きむ望のあらぬらし人は安しも毬を撞き居り

二 等
京城若草町八七 蘭 道治
わが望みいれられなくてむかへたる妻にしあれどなにか媚しき

一 等
京城稻荷洞五〇七 今野千代盛
望みにしことの大方悔となりわが身悲しく世に古りにけり

川柳 井上剣花坊選

『足』 —(一)—

○ 馬山 十の字
針の手をやめて足音考へる

○ 淸州 登美
弦が切れて百足が本から落ち

○ 釜山 靜之男
泥足を指紋で首をひねくらせ

○ 釜二浦 笑の人
滿洲へ片足のこす松葉杖

○ 京城 大頭坊
病床がのこす大きな足の跡

○ 仁川 [illegible]
足袋だけは洗へと母のフミに在り

○ 元山 菊史
足拔けの相談に出る夜行汽車

○ 龍山 靜風
無駄足のたびに文句が殺くなり

○ 岡山 撫川
關取は持て餘させて足をやり

○ 薩樂 正午
大入のハネ肩で分け足で踏み

○ 京城 駒星
美くしい素足が渡る丸木橋

○ 平南 天香
這ひ上る足へやらじと蟻地獄

○ 仁川 一瑚
足利撰生れもつかぬ片輪にし

○ 釜山 陽風
四ツ足の祟り赤飯油揚

しぶ茶川柳社 (龍山)

題『悲鳴』 島田 赤鳥選

暗がりの悲鳴娘の猫を踏み 雲來
最夜中の悲鳴一壁丈で消へ 喜笑
悲鳴かと思へば獅子をさせてる 寶月
更けた夜の悲鳴にからだふるへてる 川の字
活辯の悲鳴は少し間が拔ける 柴蝶
震災の悲鳴と共に燒出され 天祐子
斷片の肉が悲鳴を物語り 是加良
悶裂く悲鳴をとどる夜警の灯 二葉里
お隣の悲鳴又舌を打す 大洋子
恐ろしい夢が悲鳴を揚げさせる 海月
悲鳴から出て松之助活躍し 枯幹
あの時の悲鳴と二人笑ひ合ひ 枯幹
奈鳴る蹴球して悲鳴駈て出る 十の字

五 客
生醉に悲鳴上げて笑はれる 小菊丸
どこでともなく悲鳴闇を縫ひ 寶月
外科室を漏る悲鳴が氣にかゝる 是加良
戰友の悲鳴氣にしながら進み 是加良
悲鳴だけ聞いて交番迄走り 小菊丸

三 光
盃盤が飛んで悲鳴となり 枯幹
逃げ廻る悲鳴に舞踊出し 小菊丸

お二階の悲鳴と女將笑つてる 二葉里

軸
第三者悲鳴を愉快そうに聞き
度々の悲鳴に躍り起きて來ず

題『邪魔』 生駒背原選

五 客
邪魔でしたと客すまし 天祐子
遠慮をして入口の邪魔になる 榮鋒
晩酌へ邪魔な客が來る 閑々子
工事場へ仲居時々邪魔になり 小菊丸
小理窟が云へて近所の邪魔になり 赤鳥

人 位
邪魔になるほど金を持ち 大洋子

地 位
邪魔になる私生兒すくと育ち 端麗溪

天 位
邪魔者にされて意地が出る 二葉里

軸
洗濯へ主家の親が邪魔になり

青柳會 川柳會報(京城)

題『炬燵』
かんざしで炬燵で後ろ髪を搔き 歸九郎
炬燵から一緒に消入る嫁姑 土師坊
姉藝者三味で炬燵に川を踊り 竹の緒
やはらかな炬燵で寢れば炬燵痔 銀花坊
父と子と今年も抱く古炬燵 金廿坊

題『氣』
氣抜けした佛間の母に猫が觸れ 千象
氣味惡い程に愛負ける男 土師坊
母の罪知らず無邪氣に遊ぶ居 竹の緒
亡き人の供養に色氣で寺參り 土師坊
飛行機は氣流の頭に付け 正坊
氣にかけて言はれてはならぬ氣にし 金廿坊

題『人相』
人相見好敵手の計を聞いて泣き 千象
人情物などと子供が歎々 美花島
人情本郎の者に拘き疑され 正坊
不義の子をかへて人の相知り 金廿坊

新刊紹介

▲滿洲公論(十二月)小風呂吸となつた滿蒙經營(後藤新平)『兒玉長官に與ふ』など内容豐富(五十錢大連市八幡町二ノ二一滿洲公論社)

▲安東經濟時報(第四十八號)商況、金融等最近滿洲に於ける經濟狀態を充分に記してゐる(五十錢滿洲安東縣安東商業會議所)

▲京城經濟時報(第卅一號)廿錢、朝鮮經濟協會京城支部)

▲眞宗の世界(十二月)難波大助と信仰(野依秀一)親鸞聖人(江部鴨村)簡易眞宗要論など(五十錢、東京芝區櫻田備前町七大日本眞宗宣傳協會)

▲科學畫報(十二月)我國に於ける代表的通俗科學雜誌として最近異常の發展を見たのは本誌である本號は通信文化號と稱するだけ松尾中央郵便局保長の『海底線の話』『ポストから配達まで』其他通信文化の記事を網羅し或は世界最新の科學上の問題を解説するなど興味湧くが如く畫報にも鮮明な珍奇の寫眞が滿載されてゐる(六十錢東京麴町區下二番町三新光社)

▲歷史と趣味(創刊號)歷史趣味普及を主眼として今度生れたもので論説、軍事、藝術、文學、時代觀、教材、小説等各方面に涉り穩健着實に良誌として推奨するに足る)五錢東京本郷區森川町一國民文化研究會)

讀者らん

京城に飛行學校を設へる所なきや(武夫) ▲龍山町人に共鳴する各新聞紙に質屋暴利云々とあるも一圓のもの十個を質にとつて一ヶ月七十錢同一圓五十錢のもの十個で七十五錢にあらずや又五圓の臓品を一つ取ると利子は別として一圓五十錢のもの六十七個に對する一ヶ月の利子を一度に損する其他知人や今明日中に取戻すとか云つて餘計に質す場合又は鑑定違い等にて元金を喰ひ込む事往々あり(益惡生) ▲十日夜本局前にて女用新の履物を拾得し本二派出所に屆けてあります(本四生) ▲東京にある女子醫專の所及校名をお教へ下さいませ、又養成所の如きもあらばお教へ下さい(齊志生) △牛込區に東京女子醫學專門學校あり(係)

位階勳等の

近來、位階、勳等、功級のある知官が醜職の結果、位階勳等其他を褫奪するのである、最近では西藏[illegible] 六等及び六勳[illegible]從五位勳[illegible]褫奪を命ぜられた、其他陸軍だけ[illegible]

●鼻が高くなる

▲隆鼻器無料貸與

鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實に鼻の恰好一つでも[illegible]

產科婦人科 外科花柳病科 仁川濱町 入院隨意 鶴田醫院 電話七三四番

演藝案內

黄金館
帝キネ 共營 毎日 晝夜
當る九日より超特別大公開
◎支那名畫 梅蘭芳 全卷
帝キネスターと 前編より以上に傑作とは此映畫
◎時代劇 白藤權八郎 紋十郎、仁引、瑛德主演
大パラマウンド會社 世界的名作として提供映畫
◎文藝大映畫 武士道 華かなりし頃 十卷
マリオン・デヴイス孃 フオレスト・スタンリー氏 主演

喜樂館
京城本町一 電話元五二
十二月九日より超特別大興行
▲實寫 大毎ニュース 一卷
▲滑稽 小猿の生活 一卷
◎日活新派部時代作品
▲情話 紅殼 六卷 鈴木歌子 小泉嘉輔 主演
◎佛國パテー社特作映畫
▲連續活劇 荒原の秘密 ルスコー・ランド主演
◎日活京都第一部特作品
▲悲劇 海の强者 五卷 松之助 吉十郎 澤村春子 松燕 小果武 妹尾松子 主演

大正館
松竹 共營 毎日 晝夜
當る十二月九日より
マーメード映畫
◎大喜劇 飛んだり落ちたり 全二卷
日活京都 大傑作 尾上松之助
▲劇 柳生旅日記 全六卷
松竹下加茂 尾上栄太郎主演 大時代劇
▲義俠 忠次と圓藏 後編 五卷
松竹蒲田 最新作 柳さく子 主演
▲孟闘大活劇 山男の戀 全六卷

中央館
キノマ映畫 毎日 晝夜
十二月九日封切
▲東亞キネマ撮影 實寫 天然の美景 全一卷
▲マキノキネマ作品 牧野省三監督
時代劇 或日の大石 全五卷
▲市川幡谷、森靜子、片岡市太郎 出演
▲ユニバーサル映畫會社特別提供
▲冒險活劇 快漢タルマッヂ 全五卷 主演 リチヤード・タルマッヂ
▲マキノ不朽の名編 新裝して現る
▲喜多氏原作 牧野省三監督
江戸時代劇 探偵活劇 鮮血の手型 全編三卷
市川幡谷、阪東要三郎、環歌子 主演

浪花館
明治町 電話二六〇
十二日ヨリ 新講談 大越 內山

福運は誰の手に？ 萬年社の懸賞廣告

トツカピン

一回 一錠

性慾 —と

男 腦病、神經衰弱
女 ヒステリー

戸塚醫學博士推奨

金を貯へるより 精力と元氣を貯へよ

◎房事過度、手淫
一滴千金!の貴き血液が凝血で化成されて精液となるから、性慾は精力なる血液を減じ身體が衰へる。手淫は神經を衰弱せしめることが甚だしい。手淫、房事過度の害は腦内、頭重、眩暈、頭痛、記憶力減退、不眠症、食慾不進、動悸、息切れ、精力減弱、心身疲勞、眼力衰弱等の自覺的徴候を招ねき、遺精、夢精で一層衰弱が加はるから、之れが恢復を圖らないと、腦力活動力は年齢より早く衰へ、容貌氣分も生殖機能も早老的に衰へ、遂に生命までも縮めるのである。

◎過度の勉強、劇務
腦髓と精液は、人の生命の本で、其の成分が相類似し腦と生殖器は諸運動の神經で連絡してるから、過度の勉強、過劇、精神勞動、心配、生活難で腦を使ひ過ぎると、腦神經衰弱と同時に生殖器機能衰弱を招ねくのであつて、遂に人生無上の幸福を失ふのみか、頭も馬鹿になつたり、狂つたりして、放蕩家、酒飲も悲惨的末路に陷る事があるので、世の中に立つ人は身の上なり、ウツカリすると今日の人の身の上では、明日は我が身の上となります。腦力精力の衰退防止に用心なさい。

◎ヒステリーと 婦人の健康和樂
婦人は男子ほど頭を勞しない代りに、姙娠、分娩の一大天職を有して居りますが、生理的關係上より、眠れなかつたり、小事に氣を勞する事が多い、身體を丈夫にしないと、神經衰弱ヒステリーに罹り易い。又貧血、冷え症、性慾缺乏症になり、愛も樂しみもない不幸な身の上となりますから、家庭に秋風が吹きますから平生トツカピンを服用して和樂と健康の增進に特に注意されよ。

五分間!
每日世話しい思ひばかりして、ウカく日を送らずに、試みに五分間、自身に立返つて靜かに考へて見て、腦病、神經衰弱、ヒステリー、生殖器機能衰弱の徴候に思ひ當ることあれば、早い内に之れを恢復せられよ。そして尚は一層精力腦力の增進を圖られよ、黄金でも購ふ事の出來ない人生の眞の幸福を、腦髓强壯に依つて爭に得られます。

◎健康男女も
精力、腦力增進劑として常に愛用せば快を感ずべし 或る何物か得た如き言はれぬ趣味と喩

藥價 二十五錠 三回(試用分) / 五十錠 十三回 / 百錠 廿五回 / 二百八十錠 七十回(大徳用) 用量 一回一錠 一日三回

强精强腦 一回一錠 「トツカピン」
外にまでも名譽日に高いトツカピンは從來世間に有觸れたる腦病藥や或は一時的催淫劑の如きものにあらず、本劑の獨り有する腦髓强精成分の特殊作用は、消化を要せず吸收されて直ちに血液化せられ尚は血液に混合し、互に交互して精分となり、腦力と精力との增進を圖り、神經細胞の發育を旺にし、生殖器の末梢神經組織に至るまで機能を及ぼし、根本的に腦神經衰弱、腦病、神經衰弱、ヒステリー等を癒し、全身の精力を恢復せしめ、老人と雖も性的に腦力までも若返り、婦人はヒステリーを忘れ性の天職を健全ならしめ、健康男女は人生無上の幸福を多大ならしむ。

發賣元
本店 東京銀座新肴町八番地 丁子堂藥房 電話京橋三七五一・五三二・五六番
支店 大阪市西區立賣堀北通一丁目九番地 丁子堂支店 電話新町特長大阪百四五六七番

慢性胃腸病に苦しむ人よ 早くアイフで病苦を救へ

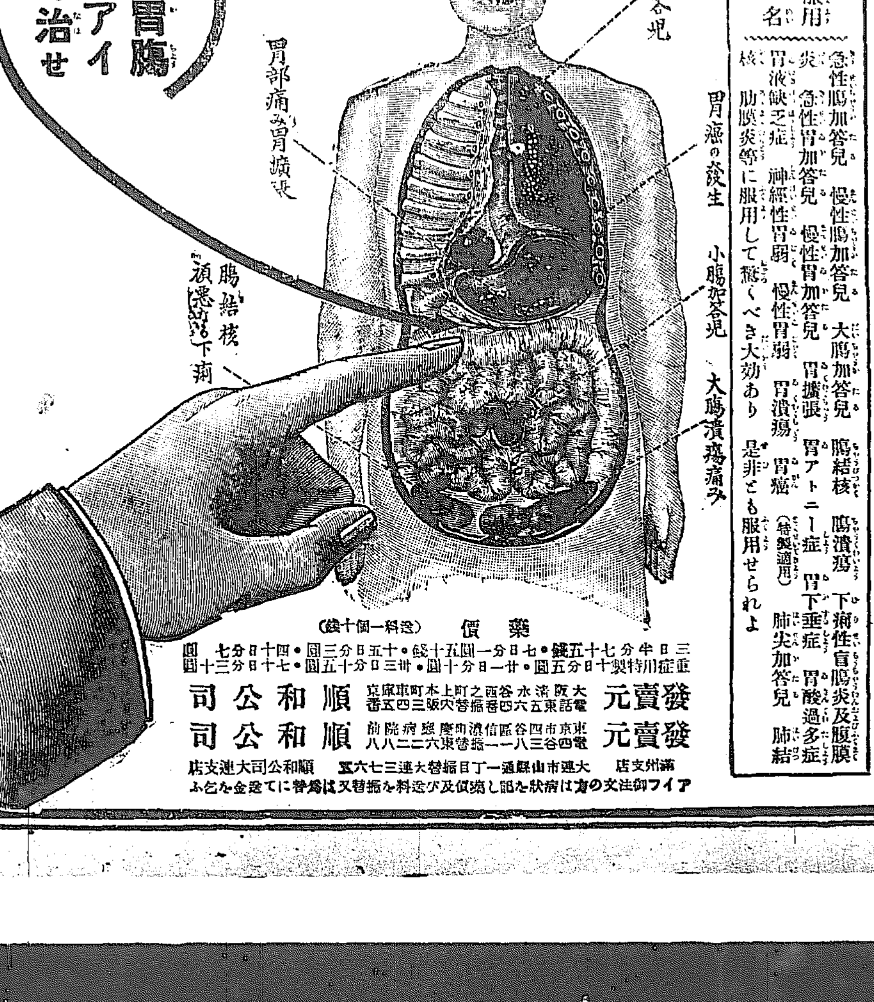
慢性腸胃加答兒は治り惡い病氣で人目には左程大病らしく見えぬも本人はこれ程不愉快な事はない何しろ腸胃の機能をひどく衰弱せしめ重症になると腸内にきづやたゞれを生じ血液や膿を下し恐ろしい胃癌腸結核腸潰瘍等に陷る事がある

◆かゝる人は常に食慾進まず胸先支へ嘔つき胃痛み
◆下痢又は軟便にて便には粘液とて葛の如きを混じ
◆腹は張り痛み放屁多く出でゴロくブツくと鳴り
◆滋養物を食するも更に身に付かず身體益々衰弱し
◆營養不良にて元氣衰へ力無く、顏色何となく惡く
◆肺尖肋膜に故障を起し熱や咳出で盜汗し息苦しく
◆少しく酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み
◆重症にて便に血液膿汁を混じ胃癌、又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用して根本的根切せられよ

慢性の胃腸病には胃病藥や下痢止め位では決して治るべきものでない腸胃良藥アイフは腸胃病に對し最も適切なる良藥で其主藥は加答兒の原因たる腸胃内膜のたゞれて居る部分に附着して炎症を鎭め粘膜を强壯にし粘液の分泌を減じ大腸に於ては硫化水素と化合して硫化蒼鉛を生じ下痢を制し痛みを鎭靜する特效がある、故に胃腸病者は此のアイフを内服すれば胃腸を健全にし食慾を進め血色を良くし營養の吸收を佳良にするから隨つて體重を著しく增加し服用後目に見えて健康を回復し隨分の重症でも特製の一ケ月も用ふればきつと滿足なる大効果を得る

アイフを服用すべき病名
急性腸加答兒 慢性腸加答兒 大腸加答兒 腸結核 下痢性盲腸炎及腹膜炎 急性胃加答兒 慢性胃加答兒 胃擴張 胃アトニー症 胃下垂症 胃酸過多症 胃液缺乏症 神經性胃弱 慢性胃弱 胃潰瘍 胃癌(特製適用) 肺尖加答兒 肺結核 肋膜炎等に服用して驚くべき大効あり 是非とも服用せられよ

胃腸良藥 アイフ
慢性必効



アイフ服用者奏効の實例

七ケ年の重症胃腸病もアイフで治癒す
拜啓貴店御發賣の特製アイフ廿一日分服用致し候處小生七ケ年前より重症の胃腸病にて日本人醫師、西洋人醫師六七名の治療を受け候も一々病名の違ふ診斷にて大に迷ひ、あるドクトルの如きは切開手術をせねば半年の壽命も六ケ敷いと宣告を受け爾來日本藥店は申すに不及支那人藥店より諸々の藥を求め服用仕り候へ共更に其の効なく毎日ブラくと煩悶の中に過す事六ケ年折柄先月ホノル、三洋堂のすゝめに依り特製アイフ服用仕り候處三週間分にて全く健康体に復し毎日野に出て働き候も少しの疲れも無之家内一同大に喜び居り候右御禮迄如斯に御座候也
布哇オアフ島アヒアヒ パイナツプル耕地 椿 三平(印)

アイフ二十一日分にて頑固胃腸病も治癒す
拜啓私事長々胃腸病に罹り此の間片時も醫藥も離れず療養に力むるも全快に至らず困難致し候處貴店より胃腸病療法の送附を受け其の療法を守りつゝ普通アイフ二十一日分の連服にて全快致し天にも昇る心地致し候同病に苦しむ人にも知らせ此の良藥有るを知らせ御禮に換へ度存じ候 早々敬具
廣島縣御調郡土生町 山上彌吉

慢性胃腸病にて肺尖加答兒や肺尖浸潤の併發には特製康素の併用推奨す
肺結核にて發熱、咳嗽、喀痰、胸部の疼痛を作ふ人は康素を併用せられよ康素は結核に對する絶對的良藥なり。
普通康素藥價 七日分二圓 廿一日分五圓五十錢 六周間分十圓
特製康素藥價 八日分五圓 十七日分十圓 三十六日分二十圓

代理店
京城南大門通 新井大藥房
京城黄金町 下川藥舖
京城本町四 木村眞三郎
京城鍾路 三枝藥舖
京城本町一 山岸天祐堂
大邱府元町 町田回春堂
平壤府大和町 森田草藥堂
大邱府東城町 鈴木藥舖
釜山辨天町 大黒南海堂
群山全州通り 神林藥舖
釜山辨天町 藤田大藥房
木浦 木下藥舖
馬山府都町 石見屋藥舖
元山 池田藥舖

藥價 (送料一個十錢)
三日分七十五錢・七日分一圓五十錢・十四日分三圓
重症用特製十日分五圓・卅日分十三圓

發賣元 順和公司
發賣元 順和公司 東京市四谷區信濃町 慶應病院前
滿洲支店 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五 順和公司大連支店
アイフ御注文の方は病狀を記し送料及び振替料又は爲替にて金を送る